

関西支部だより

時習館

かんさい

第34号

〒541-0059 大阪市中央区博労町 1-7-16
山本通産株式会社内

時習館同窓会関西支部発行

TEL (06)6252-2131

FAX (06)6262-3530

E-mail ishikawa@ytc-j.co.jp

振替口座番号 00960-3-326081

架け橋... 未来へ



シーサイドホテル舞子ビラ神戸（2021年度総会開催会場）と明石海峡大橋

2020年度の関西支部総会中止

時習館同窓会関西支部第54回の総会・懇親会を、2020年の6月14日(日)に予定していましたが、時習館同窓会関西支部のホームページにてお知らせしておりますとおり、新型コロナの収束めどが立たず、やむを得ず中止いたします。

改めて、2021年に第54回総会並びに懇親会を開催します。その概要は下記のとおりです。それまでは、2019年度役員が継続します。また、2019年度会計報告は本誌で事前にご提示いたしますが、審議は一年先になります。なお、状況判断の上、可能であれば、支部活動（各種行事）をご連絡致します。

新型コロナに打ち勝ち、安心して皆さんと笑顔でお会いしたいと思います。皆さん、くれぐれも、体調に留意されこの危機を乗り越えましょう。

時習館同窓会関西支部ホームページURL <http://jk-kansai.com/>

記

2021年度

第54回時習館同窓会関西支部総会・懇親会予定

と き：2021年6月13日(日) 11時～15時

と ころ：シーサイドホテル舞子ビラ神戸「春秋の間」

会 費：10,000円（学生 3,000円）

本誌では第54回（次期）の神戸開催にちなみ「架け橋」をキーワードにして編集しました。
（注）年号表記は西暦を基本とします。状況に応じて和暦も随時、使います。（編集部）

もくじ

「祝・関西支部設立 65 周年」	石川吉之助	1
〈支部総会など〉		
2019 年度支部総会・懇親会&観光スナッフ		2
2019 年度総会出席者リスト及び 2019 年度分年会費納入者		5
会計報告及び 2019 年度時習館同窓会関西支部役員		7
第 53 回時習館同窓会関西支部総会・懇親会の報告	竹内 隆夫	8
〈特別寄稿〉		
百年前の学校資料発見!!	時習館高等学校 須藤 絢美	11
時習館高校のグローバルな教育環境	時習館同窓会本部 小野 全子	13
〈特集記事、架け橋〜未来へ〜〉		
中国、内モンゴル、グプチ沙漠に 400 万本のグリーン誕生始まりの物語	藤田 佳久	17
「さあ、人生会議を始めよう！」	松井誠一郎	23
〈特別投稿〉		
ボケ防止に絵を〜思いのまま、あるがままに描く〜	伊東 仁史	29
各支部交流へのきっかけに〜東京支部事務局からご挨拶〜	鈴木 孝始	31
〈会員便り 架け橋〉		
スリリングな我が航海誌(完) ~最終到着港:釜山港へ~	成田 一郎	35
ナニワに在りて三河のこと	吉田 久善	38
動物園に行こう! ~絶滅を回避する保護・繁殖の拠点~	熊谷 信哉	41
【自慢の写真】日本陸上競技選手権で疾走する鈴木亜由子さん	今川 正良	45
地球環境の悪化を憂いて	中根巳貴男	46
未来へ残したいもの ラグビー&切り干し大根	井本宗宏&千津子	49
鹿児島の魅力~東京から鹿児島へ移住~	吉福かおり	51
令和 2 年の豊橋本部総会に向けて	福本 礼子	55
私が選んだ研究開発の道	浴 晴彦	57
〈支部だより・活動報告〉		
JKL20 周年にあたり	和泉 裕子	61
時習館同窓会関西支部ゴルフ同好会から~報告ならびにお知らせ~	山村 信哉	63
〈お知らせ〉		
「事務局からのお知らせ」および「会員の動静」		65
「会員の動静をお知らせ下さい」および「会計からのお知らせ」		67
編集委員会より:『時習館かんさい』へ投稿してみませんか		68



「祝・関西支部設立 65 周年」

時習館同窓会関西支部

支部長 石川 吉之助（時習 12）

2020 年は東京オリンピック・パラリンピック開催の年として期待の内に明けました。しかし現状は新型コロナウイルスの感染拡大が世界中で発生、オリンピック・パラリンピックも一年程の延期となりました。もはや人類とウイルスとの戦い、人類にとって歴史的な危機となりつつあります。我が国政府も 4 月 7 日に「緊急事態宣言」を発令し、埼玉・東京・千葉・神奈川・大阪・兵庫・福岡の都府県に感染対策強化を打ち出しました。今後は一日も早いピークアウトを願うばかりであります。

本年 6 月 14 日に予定されておりました設立 65 周年記念の関西支部総会も、現状に鑑みて中止せざるを得なくなりました。一年後の来年 6 月 13 日に同じ要領にて神戸のシーサイドホテル舞子ビラ神戸にて開催することと致します。

世界中の人々が、命と生活を脅かす新型コロナウイルスの恐怖に侵されております。今後事態がどう進行するか誰にもわかりません。しかし「明けない夜はない」と言われるように、時が経ち、やがて感染が収まった時のこの世の中はどう

変わっているのでしょうか。15 世紀のペストの発生を機に教会から治安当局に権力が移った如くに、新型コロナウイルス対策では新しいテクノロジーが力を発揮しております。医療・医薬の世界はもちろんのこと、DX（デジタルトランスフォーメーション）の技術、AI、IoT の時代がさらに進化するでしょう。

「インダストリー4.0」とドイツで名付けられた「第 4 次産業革命」の時代となり、人工知能（AI）やビッグデータ分析活用で、スマートカー、スマート工場、スマートシティの時代が始まろうとしています。

時代はどんどん流れ、世の中は今大きく変わろうとしているそんな時、

**「学んで時に之を習う、
亦説ばしからずや。
朋有り、遠方より来る、
亦楽しからずや。」**

を思い、あるいは時習館高校第 10 代校長・熊谷三郎先生の教育方針、

「自ら考え、自ら成す」

を思い返しながらか、同窓生が一堂に会して談笑出来る日を楽しみに致します。

🍷🍷🍷 2019年度
支部総会・懇親会
スナップ 🍷🍷



石川支部長挨拶



小池同窓会会長挨拶



高畑校長先生挨拶



館野東京支部副支部長挨拶



大河同窓会幹事長挨拶



松原名古屋支部幹事長挨拶



司会 鈴木(康)さん(時18)



会計報告 花井さん(時17)



監査報告 利根川さん(時21)



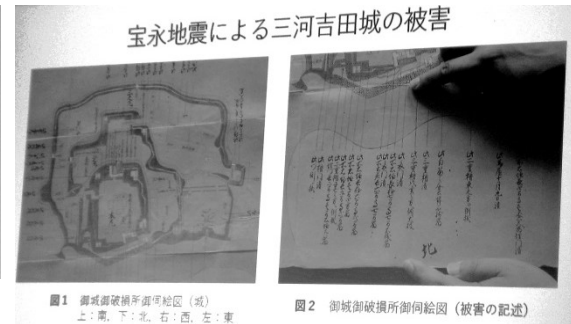
活動計画 伊藤さん(時13)



ホームページ紹介 松井さん(時27)



特別講演 中西さん(時24)



花束贈呈 和泉さん(時27)



懇親会司会
久本さん(時44) 鈴木(優)さん(時26)



懇親会開会のあいさつ
竹内さん(時21)



乾杯
佐藤さん(時1) 大林さん(時6)



石川さん(時 12)、川勝さん(時 12)、
美馬さん(時 11)



鈴木茂樹ご夫妻(時 12)、大石さん(時 10)



鈴木自さん(時 20)、河合さん(時 20)、
西井さん(時 22)



時 25 の森下さん、井本さん、
小池さん、太田さん



時 27 の和泉さん、
松井さん、北川さん



米田さん(時 21)、
時 26 の鈴木(優)さんと林さん



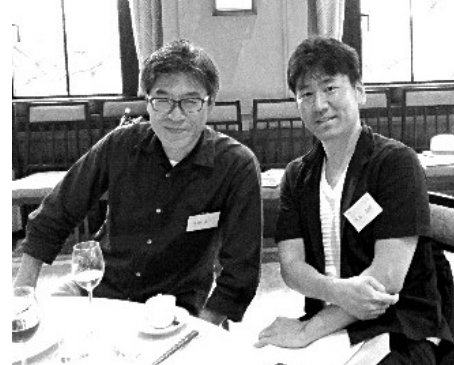
廣田(輝)さん(時 7)



利根川さん(時 21)



中根さん(時 24)



近田さん(時 35)、川島さん(時 48)



山村さん(時 17)



岡田さん(時 20)、高桑さん(時 22)



時 36 の鈴木(富)さんと西岡さん



須藤先生(時 50)



時 56 の山本論さんと美帆さん



尾野さん(時 56)、
時 46 の是松さんと福田さん



時 32 の倉田さんと垣内さん



時 44 の東さん、峯島さん、久本さん

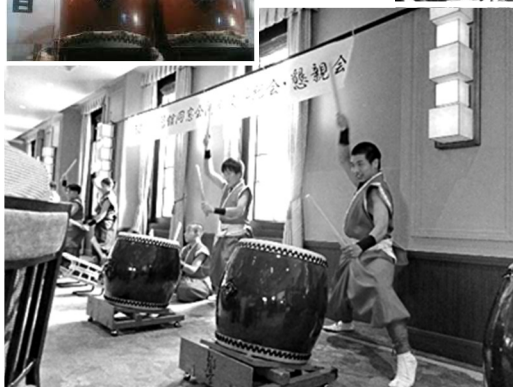


校歌斉唱 (右上 音頭 峯島さん)



閉会挨拶
松下さん(時 14)

アトラクション和太鼓一響による演奏



見学会
NHK BK プラザと歴史博物館



2019年度時習館同窓会関西支部 総会・懇親会出席者

本部来賓

会長 小池 高弘 (時25) 幹事長 大河 一夫 (時16)
 顧問 高畑 尚弘 校長先生 理事 佐藤 元彦 (時1)
 校内幹事 伊藤 正英 先生 (時31) 校内幹事 須藤 絢美先生 (時50)

他支部来賓

東京支部より 東京支部副支部長 舘野眞里子 (時18)
 名古屋支部より 名古屋支部幹事長 松原 秀式 (時24)

特別参加

東京支部より 弁護士法人杉井法律事務所 杉井 孝 (時17)
 豊橋本部より (株)ツムラ浜松営業所 倉田 正也 (時32)

回	(氏名)	(勤務先)	出身小・中学校	回	(氏名)	(勤務先)	出身小・中学校
		(時習館)				(時習館)	
6	大林 冷子		松葉小・豊城中	21	竹内 隆夫	竹内総合法律事務所	三谷小・中
7	廣田 襄		田原清田小・滋賀大付属中	21	利根川 躍	三菱UFJロレックス(株)	大崎小・南稜中
7	廣田 輝子		狭間小・名大付属中	21	米田 隆子		向山小・中部中
8	岩田 孝枝		新川小・中部中	22	西井 完		宮崎小・宮崎中
9	中村 和歳		牟呂小・牟呂中	22	高桑 眞子		田口小・田口中
10	大石由紀子	Tada Parking Lot	松葉小・豊城中	24	中西 一郎	京大大学院理学部研究科教授	老津小・章南中
10	菅原 民生		塩津小・付属岡崎中	24	中根巳貴男		
11	美馬 洋子		蒲郡南部小・蒲郡中	25	井本千津子		
12	石川吉之助	山本通産(株)	蒲郡南部小・豊城中	25	太田 智子		東田小・青陵中
12	川勝英十津		野依小・南稜中	25	森下 庸子	共栄製茶(株)	栄小・南部中
12	鈴木 茂樹	(株)カバーオールジャパン	新川小・中部中	26	鈴木 優	大阪共立(株)	蒲郡南部小・蒲郡中
	鈴木茂樹夫人			26	林 政司		栄小・南部中
13	伊藤 忠男	(株)丸島アクアシステム	小沢小・五並中	27	和泉 裕子		
	伊藤忠男夫人		杉山小・章南中	27	北川 井子		細谷小・五並中
13	小田 宗		蒲郡南部小・蒲郡中	27	松井誠一郎	瀬川外科	花田小・羽田中
13	小野 英道		三ヶ日小・豊城中	32	垣内亜佐子	(株)キャリング	下地小・北部中
13	近藤 洋		神戸高羽小・名古屋前津中	35	近田 昇	関西電力(株)	一宮東部小・一宮中
13	森下 宣彦		東田小・青陵中	36	鈴木富美子		植田小・南稜中
14	片岡 聰子		松葉小・豊城中	36	西岡 洋子		向山小・中部中
14	園家 文	書家	杉山小・杉山中	44	東 孝式郎	(株)任天堂	岩田小・豊岡中
14	松下 和正		蒲郡南部小・蒲郡中	44	久本 愛		鷹丘小・青陵中
15	藤田 和弘	関西ペイント(株)	松山小・中部中	44	峯島 望美	ソプラノ歌手	栄小・南府中
15	山崎 達彦	(株)広大		46	是松 美尋	ヤフー株式会社	三谷小・三谷中
15	吉田 久善	(株)ネットアルファ	八町小・豊城中	46	福田 悦子		
17	花井 俊作	アサヒ産業(株)	松葉小・豊城中	48	川島 正樹	株式会社 セフティ	小坂井西小・小坂井中
17	山村 信哉		豊川小・東部中	50	吉田 知未	積水ハウス(株)総合住宅研究所	野依小・南稜中
18	鈴木 康浩		桜木小・豊川東部中	56	尾野 文香	ピアニスト	高師小・本郷中
20	岡田 順子	みどり会中村病院	松山小・中部中	56	山本 諭	商工中金 東大阪支店	牛川小・青陵中
20	河合 行朗	クローダジャパン(株)	新川小・中部中	56	山本 美帆	大阪市立啓発小学校	豊小・豊岡中
20	鈴木 自	株式会社 山善	松葉小・豊城中		山本さんのお子さん		

和太鼓 一響— リーダー 浦西 洋子
 演奏者 (11人)

小学生 1人 中学生 3人 高校生 3人 大学生 2人 社会人 2人

2019年度分 年会費納入者

2019年度分 年会費納入者 (シニア会員)

杉浦 昭典 (豊47)	杉原 伸一 (時8)	小田 宗 (時13)	井上 漢龍 (時16)	岡田 順子 (時20)
花田 庄司 (豊49)	近藤 泰彦 (時9)	小野 英道 (時13)	宇井 正和 (時17)	岡田 行功 (時20)
人見裕二郎 (豊49)	大石由紀子 (時10)	近藤 洋 (時13)	市川 光雄 (時17)	河合 行朗 (時20)
福井 信雄 (豊49)	菅原 民生 (時10)	森下 宣彦 (時13)	桑木 桂子 (時17)	小西 康雄 (時20)
古田益太郎 (豊49)	田中 迪子 (時10)	石田 天祐 (時14)	白井 一次 (時17)	鈴木 自 (時20)
彦坂 利久 (時3)	土屋 好重 (時10)	遠藤 征宏 (時14)	花井 俊作 (時17)	松浦 茂男 (時20)
小野田邦重 (豊4)	土屋登芝子 (時10)	岡田 康彦 (時14)	山村 信哉 (時17)	山口 隆昭 (時20)
松永 宜範 (時4)	成田 一郎 (時10)	片岡 聰子 (時14)	吉岡 順子 (時17)	山口真知子 (時20)
藤村 恵子 (時4)	荒島 啓子 (時11)	川瀬 義隆 (時14)	小田 賢治 (時18)	梅田 洋一 (時21)
伴 正義 (時4)	竹内 郁子 (時11)	藤巻 篤子 (時14)	池田 和子 (時18)	鈴木加代子 (時21)
大林 冷子 (時6)	嶺田 次夫 (時11)	古田 啓子 (時14)	草津 正治 (時18)	鈴木 省三 (時21)
東海 和子 (時7)	美馬 洋子 (時11)	松下 和正 (時14)	熊谷 信哉 (時18)	鈴木 晴久 (時21)
廣田 襄 (時7)	石川吉之助 (時12)	鈴木 寛治 (時15)	酒井 康利 (時18)	鈴木 良始 (時21)
廣田 輝子 (時7)	川勝英十津 (時12)	田村駒二郎 (時15)	鈴木 康浩 (時18)	竹内 隆夫 (時21)
前田 泰宏 (時7)	近藤 修 (時12)	藤田 和弘 (時15)	堂本こすぎ (時18)	利根川 躍 (時21)
岩田 孝枝 (時8)	鈴木 茂樹 (時12)	山崎 達彦 (時15)	横田兼二郎 (時18)	松岡 譲 (時21)
片岡優美子 (時8)	山下 洋子 (時12)	吉田 久善 (時15)	吉田 眞子 (時18)	横井 愛子 (時21)
草場 恒夫 (時8)	伊藤 忠男 (時13)	石黒 和廣 (時16)	富山 幸世 (時19)	米田 隆子 (時21)
榊原 勝朗 (時8)	伊藤 昭 (時13)	高柳 枝直 (時16)	宇留島美恵 (時20)	

第53回総会にて、従来の「賛助会員」を「シニア会員」とすることが承認されました。詳しくは、「事務局からお知らせとお願い」を参照してください。

2019年度分 年会費納入者 (正会員)

太田 房江 (時22)	高野 光代 (時24)	善積あさみ (時25)	山本 政義 (時28)	是松 美尋 (時46)
石田 温子 (時22)	中根巳貴男 (時24)	鈴木 優 (時26)	近田 昇 (時35)	福田 悦子 (時46)
今川 正良 (時22)	原田 典彦 (時24)	林 政司 (時26)	金井 裕子 (時36)	川島 正樹 (時48)
河合左千夫 (時22)	宮崎 裕二 (時24)	和泉 裕子 (時27)	鈴木富美子 (時36)	吉田 知未 (時50)
夏目恵史子 (時22)	山本 雄二 (時24)	鬼本英太郎 (時27)	西岡 洋子 (時36)	尾野 文香 (時56)
西井 完 (時22)	石田 展也 (時25)	北川 井子 (時27)	布藤 知康 (時36)	山本 諭 (時56)
萩原 敏 (時22)	井本千津子 (時25)	不破 靖 (時27)	本田 一彦 (時40)	山本 美帆 (時56)
岸本 由枝 (時23)	太田 智子 (時25)	藤井 順子 (時28)	大林 浩治 (時41)	加藤明日香 (時66)
中西 立美 (時23)	大道 安代 (時25)	真木 伸治 (時29)	東 孝式郎 (時44)	柳 菜津子 (時66)
高桑 眞子 (時23)	加藤 公也 (時25)	菊井 昌代 (時30)	佐野 省吾 (時44)	
岡田 博子 (時24)	田中 義宏 (時25)	垣内亜佐子 (時32)	久本 愛 (時44)	
竹内 光一 (時24)	森下 庸子 (時25)	中村利久子 (時33)	峯島 望美 (時44)	

(本誌作成着手以降にお振り込みいただいた方については、正確でない場合が考えられますので、その際はご容赦願います)

「時習さろん」のご報告とご案内

2019年度の「時習さろん」は下記のとおり開催され、記憶に残る楽しいひと時を過ごしました。

記

- 第1回 2019年5月19日(日)
総会前夜祭兼『時習館かんさい』33号発刊記念 参加者19名
- 第2回 2019年8月31日(土)
夕涼み会 参加者21名
- 第3回 2019年11月17日(日)
秋祭り 参加者20名
- 第4回 2020年2月1日(土)
新年会 参加者19名

2020年度「時習さろん」について

2020年度は次の日時に開催する予定していますが、新型コロナの状況により、中止することがあります。その都度ご連絡致します。早く皆さんと笑顔で再会したいですね。

記

- 第1回 2020年5月31日(日)は中止
- 第2回 2020年8月29日(土)
夕涼み会(開催難しいが、状況判断)
- 第3回 2020年11月29日(日)
秋祭り
- 第4回 2021年2月6日(土)
新年会

「時習さろん」会場：大阪駅構内 ホテルグランヴィア大阪19F パブレストラン「アブ」

会計報告

2018年度会計報告は第53回支部総会にて承認済み。2019年度会計報告は第54回総会にて審議いただく予定

会計報告書 2018年度

<p>(収入の部)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>前期繰越金</td><td style="text-align: right;">679,835</td></tr> <tr><td>総会会費</td><td style="text-align: right;">873,000</td></tr> <tr><td>年会費</td><td style="text-align: right;">152,000</td></tr> <tr><td>支部育成費 (本部より)</td><td style="text-align: right;">150,000</td></tr> <tr><td>賛助金 (95名分) & 寄付金</td><td style="text-align: right;">241,000</td></tr> <tr><td>雑収入</td><td style="text-align: right;">9,800</td></tr> <tr><td>普通預金利息</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td>(合計)</td><td style="text-align: right;">2,105,641</td></tr> </table>	前期繰越金	679,835	総会会費	873,000	年会費	152,000	支部育成費 (本部より)	150,000	賛助金 (95名分) & 寄付金	241,000	雑収入	9,800	普通預金利息	5	(合計)	2,105,641	<p>(支出の部)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>総会費 (奈良ホテル)</td><td style="text-align: right;">832,603</td></tr> <tr><td>会報印刷代、通信費&印刷代</td><td style="text-align: right;">387,284</td></tr> <tr><td>出張費・交通費</td><td style="text-align: right;">78,900</td></tr> <tr><td>他支部交流費</td><td style="text-align: right;">18,000</td></tr> <tr><td>雑費 (会議室費他)</td><td style="text-align: right;">20,821</td></tr> <tr><td>送金手数料</td><td style="text-align: right;">15,910</td></tr> <tr><td>次期繰越金</td><td style="text-align: right;">752,123</td></tr> <tr><td>(合計)</td><td style="text-align: right;">2,105,641</td></tr> </table>	総会費 (奈良ホテル)	832,603	会報印刷代、通信費&印刷代	387,284	出張費・交通費	78,900	他支部交流費	18,000	雑費 (会議室費他)	20,821	送金手数料	15,910	次期繰越金	752,123	(合計)	2,105,641
前期繰越金	679,835																																
総会会費	873,000																																
年会費	152,000																																
支部育成費 (本部より)	150,000																																
賛助金 (95名分) & 寄付金	241,000																																
雑収入	9,800																																
普通預金利息	5																																
(合計)	2,105,641																																
総会費 (奈良ホテル)	832,603																																
会報印刷代、通信費&印刷代	387,284																																
出張費・交通費	78,900																																
他支部交流費	18,000																																
雑費 (会議室費他)	20,821																																
送金手数料	15,910																																
次期繰越金	752,123																																
(合計)	2,105,641																																

以上のとおりであります。

2019年4月10日 会計 花井 俊作

2018年度の事業の収支報告について、会計帳簿ならびに証憑書類について監査した結果、その収支および取り扱い方法は適正に執行されていたと認めます。

2019年4月10日 監事 利根川 躍

会計報告書 2019年度

<p>(収入の部)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>前期繰越金</td><td style="text-align: right;">752,123</td></tr> <tr><td>総会会費</td><td style="text-align: right;">680,000</td></tr> <tr><td>正会員&シニア会員年会費</td><td style="text-align: right;">364,000</td></tr> <tr><td>支部育成費 (本部より)</td><td style="text-align: right;">150,000</td></tr> <tr><td>寄付金</td><td style="text-align: right;">10,000</td></tr> <tr><td>雑収入 (さろん残余金)</td><td style="text-align: right;">9,720</td></tr> <tr><td>普通預金利息</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td>(合計)</td><td style="text-align: right;">1,965,847</td></tr> </table>	前期繰越金	752,123	総会会費	680,000	正会員&シニア会員年会費	364,000	支部育成費 (本部より)	150,000	寄付金	10,000	雑収入 (さろん残余金)	9,720	普通預金利息	4	(合計)	1,965,847	<p>(支出の部)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>総会費 (ザ・ランドマークスクエア)</td><td style="text-align: right;">882,076</td></tr> <tr><td>会報印刷代、通信費&印刷代</td><td style="text-align: right;">435,949</td></tr> <tr><td>出張費・交通費</td><td style="text-align: right;">94,858</td></tr> <tr><td>他支部交流費</td><td style="text-align: right;">10,000</td></tr> <tr><td>雑費 (会議室費他)</td><td style="text-align: right;">7,943</td></tr> <tr><td>送金手数料</td><td style="text-align: right;">23,694</td></tr> <tr><td>次期繰越金</td><td style="text-align: right;">511,327</td></tr> <tr><td>(合計)</td><td style="text-align: right;">1,965,847</td></tr> </table>	総会費 (ザ・ランドマークスクエア)	882,076	会報印刷代、通信費&印刷代	435,949	出張費・交通費	94,858	他支部交流費	10,000	雑費 (会議室費他)	7,943	送金手数料	23,694	次期繰越金	511,327	(合計)	1,965,847
前期繰越金	752,123																																
総会会費	680,000																																
正会員&シニア会員年会費	364,000																																
支部育成費 (本部より)	150,000																																
寄付金	10,000																																
雑収入 (さろん残余金)	9,720																																
普通預金利息	4																																
(合計)	1,965,847																																
総会費 (ザ・ランドマークスクエア)	882,076																																
会報印刷代、通信費&印刷代	435,949																																
出張費・交通費	94,858																																
他支部交流費	10,000																																
雑費 (会議室費他)	7,943																																
送金手数料	23,694																																
次期繰越金	511,327																																
(合計)	1,965,847																																

以上のとおりであります。

2020年4月6日 会計 花井 俊作

2019年度の事業の収支報告について、会計帳簿ならびに証憑書類について監査した結果、その収支および取り扱い方法は適正に執行されていたと認めます。

2020年4月6日 監事 利根川 躍

2019年度 時習館同窓会関西支部役員

H・ページ担当	<p>顧問 花井 利根 俊文 孝富 奈津 誠 英</p> <p>監事 大石 由紀 中村 和夫 春山 丈夫 利根 俊文 花井 孝富</p> <p>会計 尾野 孝富 東本 文 鈴木 式美 近場 昇 馬場 都 阿久井 詠一 松川 一井 北川 太 鬼川 英 鈴木 庸 森下 裕 宮崎 立 中崎 隆 米田 晴 松岡 鈴 長岡 久 岡野 節 三井 功 堂本 浩 鈴木 康 藤田 聡 片岡 聡 伊藤 忠 竹内 隆 河合 行 山合 信 山本 和 松村 義 川下 茂 鈴瀬 木 石川 吉</p>	<p>理事 花井 俊作</p> <p>事務局 花井 俊作</p>	<p>副支部長 石川 吉之助</p>
	<p>(時 27) (時 10) (時 9) (時 47) (時 21) (時 17) (時 56) (時 44) (時 44) (時 36) (時 35) (時 32) (時 30) (時 27) (時 27) (時 27) (時 26) (時 25) (時 24) (時 23) (時 21) (時 21) (時 21) (時 20) (時 20) (時 19) (時 18) (時 18) (時 15) (時 14) (時 13)</p>		<p>(時 12)</p>

第53回時習館同窓会関西支部総会・懇親会の報告

G20で新しい大阪城へ

副支部長 竹内隆夫（時習 21）



○ 大阪城天守閣を目の前にして開会

2019年6月16日（日）大阪城内のザ・ランドマークスクエア（ミライザ大阪城の3階）で関西支部の第53回総会・懇親会が開催されました。

日本で初めてのG20が、6月28・29日に大阪で開催されたため、その直前に当たる6月16日には、大阪市内のホテルが取れず、ザ・ランドマークスクエアでの開催となりました。会場の都合により、開会時間を1時間早め9:00から受付、10:00総会スタートとしたため、会員の皆さんは少し早めに家を出られたことでしょう。

最寄りの駅から会場までは少し距離がありますが、青空の下、大阪城公園を散策しながらの到着。

目の前にそびえる大阪城を見上げ、疲れも吹き飛んだ感じでした。ただ、出席人数は約80名で、例年より少なかったのが大変残念でした。



会場のザ・ランドマークスクエアと大阪城

○2019年度の行事計画が承認される

午前10時、鈴木康浩氏（時習 18）の司会のもと、石川吉之助関西支部長（時習 12）及び小池高弘本部同窓会長（時習 25）よりの力強い挨拶に続き、高畑尚宏校長から国際交流の実態をパワーポイント動画での紹介がありました。海外に羽ばた

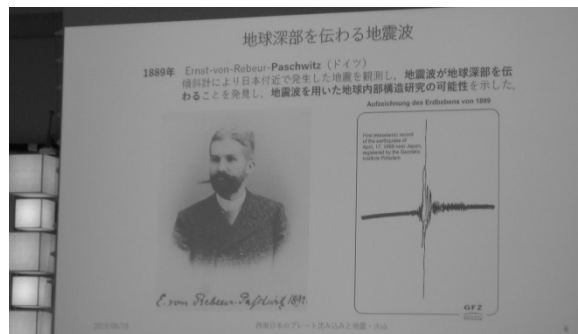
く後輩の姿を頼もしく感じ、目を細め見入っていました。

東京支部館野万里子副支部長（時習 18）、名古屋支部松原秀式幹事長（時習 24）の来賓の挨拶の後に、花井俊作会計（時習 17）から会計報告、利根川躍監事（時習 21）から監査報告があり、2018年度はわずかに黒字でした。ただ、2019年度は総会出席者が少なく、厳しい収支になることが予想されます。特に正会員の納入年会費が年々減っていることへの危機感から、年会費納入のお願いを強く呼びかけられました。

その後、役員改選及び規約に関する審議がなされ、健康上の都合から理事を退かれる方を確認。また、ホームページ担当を兼務されることになった松井誠一郎氏（時習 27）から、ホームページの紹介とそのURLコードなどの説明に加え、伊藤忠男事務局長（時習 13）からの活動報告&計画が了承されました。

○ 講演は地震の話

特別記念講演は、京都大学大学院理学研究科教授の中西一郎氏（時習 24）の歴史地震という興味深いお話がありました。



中西先生の講演から：地震波説明図

先生からは地球の内部構造に地震のメカニズム

を解く鍵があるとして「プレートの動きやマンツールの活動」に関する説明を受けました。また、その中から地震の伝わり方（S波とP波）も解明されるとのことです。

さらに、先生の専門分野でもある「歴史を遡って地震を研究した」（歴史地震）成果が報告されました。特に、豊橋に被害を与えた宝永地震、同じ年に起きた富士噴火等を、残されている資料に基づき詳しく示され、その怖さを実感することができました。極めて興味深いご講演でした。

講演を終え、和泉裕子さん（時習 27）から花束をお渡しし、謝意を表しました。

○ 鈴木亜由子さんからのビデオメッセージ

待ちに待った懇親会、私の開会宣言に続き、出席者で最年長の佐藤元彦氏（時習 1）と大林冷子さん（時習 6）の乾杯で開始しました。司会は鈴木優氏（時習 26）と久本愛さん（時習 44）です。おいしい料理をいただきながら旧友たちと楽しく歓談していました。

少し、照明が落とされ、スクリーンに鈴木亜由子さんの軽やかに走る姿が写し出されました。MGC に向け、アメリカアルバカーキでの高地合宿風景です。力強い走りに皆安心感を覚えます。その後、亜由子さんのビデオメッセージ。オリンピックに向け「良い報告ができるようがんばります」との決意と「関西支部の皆さん変わらぬ応援をお願いします」との明るい声が流れてきました。（2019年9月15日、MGCで2位になり、オリンピック女子マラソン代表内定）

○ 大阪城公園に響き渡る和太鼓

しばらくして、赤い勇壮なユニフォームに包まれた若者と一人の女性が颯爽と入場、皆背筋を伸ばし凜とした出で立ちでした。事前に用意されていた和太鼓の前に一礼し、バチを一斉に振り下ろすと割れんばかりの大きな太鼓の音が会場内に轟きました。

アトラクションの始まりです。田村駒二郎氏（時

習 15）の紹介で河内長野市の和太鼓「響」をお迎えしました。浦西洋子さんをリーダーに生徒、学生を中心に教育的な意義を持って結成されたアマチュア軍団です。お腹の中まで響き渡る圧倒的な音量、大迫力で会場を揺るがすリズムはもちろんですが、演奏する時の表情、微笑みから目力を感じさせる真剣な顔が音に溶け込み、和太鼓の本質はこの一体感にあると改めて見なおしました。さらに、礼儀正しい振る舞い、入場退出の一条乱れぬ足並み、姿勢の良さは、教育的意義を感じさせるに十分でした。



揃って一礼する和太鼓～響～のメンバー

○ 第54回は神戸で再会を約束

峯島望美さん（時習 44）の歌声に合わせ校歌斉唱、須藤絢美先生（時習 50）をリーダーに若手の音頭で万歳三唱。午後2時30分ころ、松下和正氏（時習 14）の閉会挨拶で、翌年の神戸での再会を約し、名残惜しく散会となりました。

その後、観光は30名弱で、大阪城公園の南西に面しているNHK大阪放送局と歴史博物館を訪れ、初めて見る数々の仕掛けに驚きながらも、楽しいひと時を過ごすことができました。



NHK大阪放送局BKプラザ前にて

懇親会での興奮の冷めやらぬ10人ほどは、千日前のカラオケ店に繰り出し余韻を楽しみました。まさに今年のテーマ「激動に生きる」我々に、大いなる活力を与えてくれました。

特別寄稿

本部よりの便り



母校よりの報告



百年前の学校資料発見!!

～大切な保存の方策～



時習館高等学校教諭

須藤 絢美 (時 50)

平素より時習館高校の教育活動への御理解と御支援を誠にありがとうございます。時習 50 回の須藤と申します。昨年に関西支部総会にお邪魔をしました。大阪城が見える素敵な会場、太鼓の演奏など、楽しい時間を過ごせました。今年も母校よりの報告記事を担当させていただくことになりました。よろしくお祈りします。なお、令和 2 年 3 月 4 日時点でこの記事を書いています。

○ 学校の様子 (令和元年度)

平成から令和へと元号が変わったこの 1 年は、理数科教育に力を入れる文部科学省指定 SSH (スーパーサイエンスハイスクール) は第 II 期の 2 年目 (通算 12 年目)、グローバル人材育成のための同省指定 SGH (スーパーグローバルハイスクール) は 5 年目でした。SGH は令和 2 年度からは、愛知県教育委員会指定の AGH (あいちグローバルハイスクール) となり、これまでの事業の多くは継承されます。とくに国際交流は本校の最大の特徴で、昨年 6 月にはマレーシアのジッ・シン校から、同年 10 月にはイギリスのセント・ポールズ校、同女子校、ドイツのオットー・フォン・タウベ・ギムナジウムから留学生が来校し、本校生徒と交流しました。今年の 2 月の本校からのジッ・シン校への留学は実現しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で 3 月のイギリス、ドイツへの留学は残念ながら果たせませんでした。この冊子が発行されるであろう 6 月には終息していることを切に願います。

次に部活動では、陸上部が男子 800 メートルで全国高等学校総合体育大会 (インターハイ) へ、放送部が全国高校放送コンテストに出場するなど、成果を挙げました。また、2019 年 11 月、G20 愛

知・名古屋外務大臣会合で本校生徒が「世界の教育格差」について提言をし、テレビや新聞で大きく取り上げられました。

今年 3 月には無事に第 72 回卒業証書授与式が行われました。この 72 回生の卒業式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、在校生は参加しない簡略化した形で行われました。日曜日でしたので、翌日は当初代休でした。しかし、在校生は卒業式が休校になったから、この代休は授業になると思い込んでいたようで、代休のままだとわかると教室内では大歓声、ガッツポーズが起きました (その後、政府による休校要請がありました)。生徒のなかには友人同士で千葉県浦安市の「ねずみの国」に行こうと計画を立てたグループもありました。その後、休園の知らせを聞いて、悲鳴をあげていました。当たり前でしょ! もう原則自宅待機なんだよ! とツッコミを入れましたが、まあ教室内は楽しいですよ。

○ 少し本校における教育についても考えてみます

昨年ここの記事を担当させていただいたときに、本校生徒への教育のあり方について考察してみました。「自ら考え 自ら成す」生徒の育成は、私にはまだ難しいです。ただ、40 歳になり、今更ながら生徒への声掛けがうまくなりたい、と思うようになりました。こういう素朴なことを意識して過ごしたいな、と思うのです。つまり「教える」ことは経験を通じて身につけていきますが「育てる」ことに関しては意識しないと身につかないのではないか、と思うからです。その「育てる」(行為の) 入り口が、生徒への「声掛け」だと思います。令和元年度は 1 年担任でした。最初は高校生活を送るにあたって、いろいろなことを教えていかない

といけない。まあ、全体指導ですね。一方で、個々の指導、あるいは個々の生徒の状態の確認には、普段の声掛けが生命線となりました。正確には、声掛けだけでは「育てる」ことにはならないが、生徒の心を柔らかくしておくことはできます。その状態になっていると教員の指導は届きやすいのです。

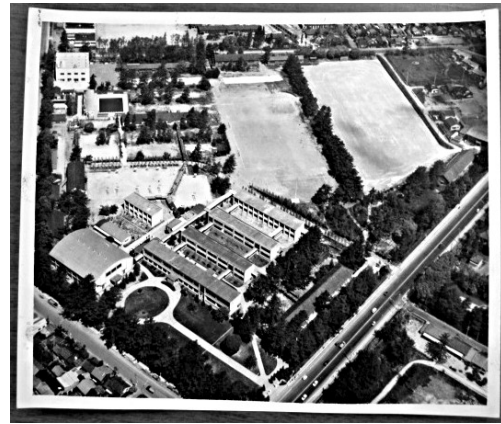
あとは、ハードルを下げて、「少しは考える」生徒の育成を目指しました。そのために、魔法の言葉を掛けます。「なぜ」を3回投げかけるのです。この手のマジックワードを駆使すると、生徒は返答せざるをえない。「なぜ、そうなの？」とか、「あなたはどうか考えるの？」といった声掛け（発問）でもいいです。このようなさして考えなくても言える言葉をかけるだけで、生徒は考え始めます。私は横着になっていきます。

○ 「同窓会秘密金庫」から出てきたもの

さて、本校にある同窓会金庫の中で、奥の方にある金庫をなんとなく開けてみました。そこからはなんとおびただしい数の学校資料が出てきました。

そこで私はこの金庫に「同窓会秘密金庫」という名前をつけました。一番古いものだと、昭和14年12月の卒業生名簿です。昭和20年に豊橋空襲で焼けているはずが、のちにだれかが保存用に入れたのでしょうか。数としては、第10代校長熊谷三郎先生時代のものが多く、昭和39年3月5日付の旧本館出火の際の消火活動に対しての礼状など。

また、昭和34年のものと思われる写真（本館、職員室、航空写真）が出てきました。



本校航空写真（昭和34年？）

そして、昭和24年のある卒業生が独自に編集したアルバムまで出てきました。何やら仮装大会の様子や、女子生徒の写真がやたらと多く収まっているページまで。こんなところに置かれても…と思いつつも、結構おもしろかったです。まあ、こういった経緯でここにあるのか全くの不明ですが、誰も片づけられなかったのでしょうか。

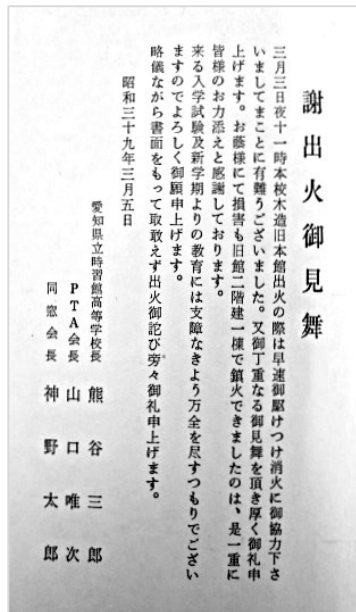
○ そして、「司書室内秘密金庫」の中身

私は校内では図書を担当しています。司書室内にも金庫がありまして、こちらは「司書室内秘密金庫」と呼んでいます。この中にも「お宝」がありました。

一番古いものは、大正9年の「愛知県立第四中学校第21回卒業アルバム」です。これは卒業生の寄贈という形のようなようです。あとは、戦後になってからはありますが、生徒手帳、修学旅行のしおりまでも。以上のような、伝統校ならではの学校資料の存在に感動しました。素手で扱っていた不届き者の私は、すぐに貴重品を扱う白い手袋を購入しました。

○ これから先のこと

これらの学校資料の保存をこれからどうしていくかが課題と思っています。とりあえず、金庫につくねてある状態です。私はこれらの学校資料の価値さえ分からず、ただただ捨てないでいるだけです。しかし、これらの秘密金庫も容量がいっぱいになってきていて、さらに保存そのもののスペースもほしいくらいです。誰がどのように守っていくのか、デジタル化していくのか、など皆様のお力をお借りして考えていけたらと思っています。



出火見舞に対する礼状（昭和39年）

本部よりの報告



申

時習館のグローバルな教育環境
～活躍する卒業生～



同窓会本部 副会長 小野 まさこ 全子 (時 30)

2018年5月より時習館同窓会副会長に指名され、2年間様々な行事に参加させていただきました。改めて、同窓生の皆様の絆の深さを再認識いたしました。支部総会にも可能な限り出席させていただき、各地域でご活躍の皆様より貴重なお話をお伺いすることができました。

○ 現役学生の支援

同窓会としての役割の一つに現役の高校生を支援するという活動があります。その一つとして、毎年、25周年、50周年の皆様からもご支援をいただいております交換留学があります。昨年もそのフェアウェルパーティーに出席いたしました。



令和元年度フェアウェルパーティーの様子

この事業は、平成21年度に卒業50周年を迎えられた時習11回生の50周年記念事業として始まりました。その後、同窓会の皆様のご支援により継続して行われています。歴史を振り返りますと、平成23年1月にイギリスのセント・ポールズ校と姉妹校提携を結び、これは、時習館高校にとって、歴史上初めての姉妹校提携とのことです。さらに、同年9月に、セント・ポールズ女子校とも

姉妹校提携を結びました。

平成24年11月には、セント・ポールズ校の姉妹校であるオットー・フォン・タウベ・ギムナジウム（ドイツ・ミュンヘン）とも姉妹校提携を結び、もう一つ、マレーシアのジッ・シン校とも姉妹校提携を結びました。



マレーシア、ジッ・シン校との交流
～歓迎レセプション&授業や部活動～

そして、毎年、5月から6月にマレーシアから、10月には英国とドイツから生徒を受け入れ、ホームステイを行いながら、約一週間、日本に滞在されます。一方、SSH（スーパー・サイエンス・ハイスクール）とSGH（スーパー・グローバル・ハイスクール）の双方の事業で生徒を姉妹校へ派遣しています。

私の姪の瀧崎絢子（時習68）もこのプログラムでセント・ポールズ女子校のローラさんにホームステイしていただき、交流を持たせていただきました。そのためイギリスにとっても興味を持つこととなり、同志社大学時代には、エジンバラ大学に1年留学し、視野を広げることができました。さらに、今年大学を卒業し、エジンバラ大学の大学院に留学する予定です。このプログラムにとっても感謝しております。

昨年のフェアウェルパーティーでは、ホストファミリーの皆様より、とても楽しく、有意義な交流が持てたご様子をお伺いすることができました。生徒の皆様にとって、高校の時に海外の同世代の方とお話するチャンスはなかなかありません。このような事業はとても貴重であり、同窓会の皆様のご支援の賜物と改めて感じました。これからも皆様とともにこの事業が継続されます様、協力していきたいと思っております。

○ 東京五輪女子マラソン出場内定鈴木亜由子 (時習 62) 選手

東京五輪女子マラソンに、鈴木亜由子選手が出場選手として内定しています。とても素晴らしいことです。

私をはじめ鈴木亜由子選手の活躍を拝見したのは、2016年1月の第34回全国都道府県対抗女子駅伝の大会で、愛知のアンカーとして、それまで1分37秒差で4位だったところから、劇的な逆転優勝を果たした場面です。その時の男子も愛知が優勝し、アンカーが時習館高校出身の山本修平選手でした。高校の陸上部の指導をして下さる先生のご尽力の賜物と思います。

今年の2月22日に鈴木亜由子選手の壮行会が、東三河陸上競技協会と時習館同窓会と豊橋陸上クラブの主催で、穂の国とよはし芸術劇場プラットで開催され、市民の皆様を中心に約700名が集まりました。壮行会では、主催3団体を代表し、恩師の夏目輝久東三河陸上協会会長が激励のお言葉、佐原光一市長より県市町村駅伝(愛知駅伝)での活躍ぶりのお話がありました。サプライズゲストとして、鈴木選手の憧れの選手、元陸上五輪代表の小林祐梨子さんが登場されました。また、時習館高校陸友会から寄せ書きが贈られました。鈴木選手は「4年に1度のオリンピックの中でさらに自国開催のマラソンに出場。挑戦できることは本当に幸せなこと。最高の舞台で自分の納得のいく走りをしたい。皆さんの声援が背中を押してくれます。熱い応援をお願いします」と笑顔で応えられました。

同窓生の皆様と一緒に心からの声援をお送りしたいと思います。

○ 「蜜蜂と遠雷」の石川慶 (時習 48) 監督

同じ日に、今年で第18回目を迎えるスロータウン映画祭で特別企画として、「蜜蜂と遠雷」が上映されました。この映画の監督は時習館高校出身の石川慶監督です。

これは、4人の若きピアニストがピアノのコンクールに挑むまでのさまざまな葛藤や成長を描いた直木賞と本屋大賞をダブル受賞した恩田陸氏の同名小説を映画化したものです。恩田氏はこの小説を書くにあたり、浜松国際ピアノコンクールに何年も足を運んだそうです。映画を読む前に、本を読む機会があり、コンクールに挑む人々の臨場感あふれる雰囲気も映画にも表れていました。

この映画のステージマネージャー田久保寛役として平田満氏(時習 24)も登場されておられます。ピアニストの4人の中の1人の女性ピアニストの実際の演奏はヨーロッパでご活躍の河村尚子氏です。演奏をお聞きしてみたくなりました。その音色もとても素晴らしく、その音色も含めて、日本アカデミー賞の録音部門で最優秀録音賞を受賞されたのではと思います。映像と音がとても素晴らしいと思いました。

石川監督は、東北大学で物理学を学ばれ、その後映画監督を志し、ポーランドの国立大学で演出を学ばれたそうです。2017年に映画「愚行録」で長編映画を初めて監督されました。この映画も2

年前のスロータウン映画祭で上映されました。この映画により新藤兼人賞銀賞を受賞されておられます。今後も、どんな映画を製作されるのかとても楽しみです。

豊橋出身石川監督「蜜蜂と遠雷」上映

豊橋市出身の石川慶監督が手掛けた映画「蜜蜂と遠雷」の上映が2日後、同市西小田原町の穂の国とよはし芸術劇場プラットであった。町も晴れつげようと、市民有志が準備する「よはしまちなかスロウタウン映画祭」の一環、上映日には出演した俳優平田満さん(時習館高校出身)によるトークショーもあり、詰めかけた約250人が作品の世界観をたっぷり楽しんだ。(理野夏子)



石川監督は、東北大学で物理学を学ばれ、その後映画監督を志し、ポーランドの国立大学で演出を学ばれたそうです。2017年に映画「愚行録」で長編映画を初めて監督されました。この映画も2年前のスロータウン映画祭で上映されました。この映画により新藤兼人賞銀賞を受賞されておられます。今後も、どんな映画を製作されるのかとても楽しみです。

令和2年2月25日付け
中日新聞より

2人の卒業生の活躍ぶりを紹介させていただきました。

同窓会報告

2月22日(土)
東京オリンピック女子マラソン代表内定鈴木亜由子選手
壮行会&激励会、万全の注意を払い開催



○ 豊橋全ての人に応援団長

「(亜由子さん) おかえりなさい」
の声で幕を開けた。700名の瞳が見守る中、拍手と歓声に迎えられ、舞台に駆け上がる亜由子さん。その顔は心なしか紅潮していた。主催者代表夏目先生の「鈴木亜由子選手はオリンピックの申し子…『鈴木亜由子、ここにあり』という走り期待します」との激励。亜由子さんからは「(豊橋)ここは私の原点、力の源、最高の舞台で納得のいく走りがしたい。その心からの思いを、豊橋市の皆さんと一緒にがんばっていただけたいと思います。熱いご声援を」と呼びかけられた。

中には感極まり目頭を押さえる人もいた。開催までの紆余曲折、一睡もせず事に当たった主催者幹事及びスタッフみなさんの不安、わだかまり等、この時、これら全てが消え去っていた。

○ 「新型コロナ」で思わぬ事態

「壮行会・激励会の中止を含め再検討せよ」との指示があり、周章狼狽した開催前夜(19時半ころからのこと)、今は昔のような気がしている。

特に激励会の開催は厳しかった。事前に豊橋保健所に問い合わせ了解を得ていたとは言え、一抹の不安を抱く中、「やはり」との思い。すぐ出来る条件は何か切り替える。「参加者全員のマスク着用と手のアルコール消毒、これら1000人分を主催者が整える。激励会での食事はやめ、会場の換気とホテルスタッフの体調を事前確認する。さらに、亜由子さん対策として、壮行会では舞台から降りて握手やハイタッチすること禁止。激励会では亜由子さんは挨拶後、速やかに退出していただく」との内容をまとめる。「その対策が実行できれば、開催してよい」との判断が下され、その後、スタッフの並々ならぬ努力で22日の朝を迎えた。こうして230人出席の激励会も無事開催に漕ぎ着けられたのである。

(時習館教諭、東京、名古屋、関西の役員及び時習13回、時習47回の皆さんには開催直前の緊急対応、お疲れ様でした。心より謝意を申し上げます)



壮行会での
高橋監督と亜由子さん(右)

○ どんな時でも「得意淡然 失意泰然」

もともと、「亜由子さんに気を遣わず、トレーニングスケジュールにも影響を与えず、心の負担にならないよう勇気付けたい」との狙い、それには豊橋関係諸団体が合同で行わなければとして、東三河陸上競技会、時習館同窓会、豊橋陸上クラブの主催で市民他関係各

方面に呼びかけ、豊橋市共催で行う計画を立てた。

この目的、この状況下で達せられたのだろうか。結論はもう少し待つとしても、亜由子さん他みなさんには合格点をいただけるのではないかな。

その後、イベント会場等での新型コロナ集団感染ニュースを見る度に、私自身胸を撫で下ろしている。



熱気溢れる壮行会(全員マスク姿で声援)



激励会での小林祐梨子さんと亜由子さん(右)

オリンピックは約一年延期されるが、「メダルを取りに行く勇気と覚悟をもって走り、すがすがしい気持ちで豊橋に帰ってきたい」との亜由子さんの決意に応えるためにも、増田明美さんのビデオメッセージによる呼びかけどおり「みなさん、信じて見守って行きましょう」。(文責伊藤忠男)

特集記事

架け橋～未来へ～



特集記事



中国、内モンゴル、グプチ沙漠に 400万本のグリーン誕生始まりの物語

～日本沙漠緑化実践協会の日中に架ける～

藤田 佳久（時習 11）



○ はじめにープロローグー

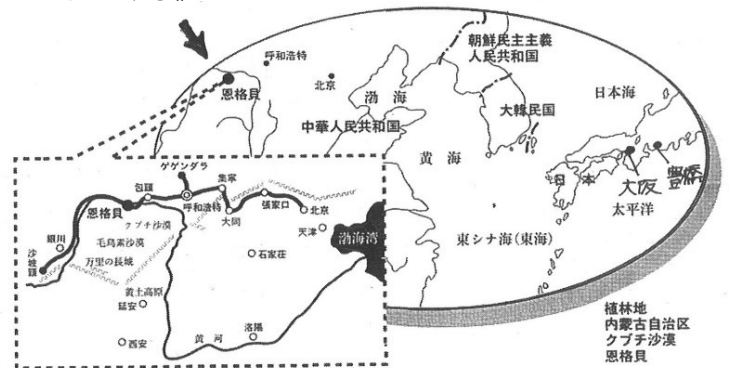
中国の内モンゴルは、北京の西北にあり、かつては遊牧民の世界であった。そのためモンゴルとの国境に接し、細長いが広大な自治区である。石炭の産地で、少し前まではレアメタルの産出ブームで湧き、その経済成長率は中国国内の1位となり、多くの漢民族が押しかけ、マンションが牧野に林立し、大宮殿の役所も出現した。しかし、ブームの去った後、急増したマンションビルには人がおらず、工事の中断も目立つ。中国経済成長を支えた牧野と沙漠の内モンゴル自治区の一瞬の輝きであった。

この内モンゴルの西部に、あの黄河が沙漠へ向かって北へ大きくうねる頂点に包頭の町がある。戦前はここからゴビ砂漠へ向かうラクダキャラバンの基地であった。戦後石炭の工業都市となり、石炭の煤(すす)に汚れた町だったが、近年、町が整備されて表通りはきれいになった。

この町を南に行くとこの黄河にぶつかる。かつては対岸に渡る橋がなく、なん艘もくっつけた船で渡った。この対岸へたどり着き、さらに南へ行くと、黄土の高梁畑のなかへと進む。自動車道はない。もっぱら歩きだ。

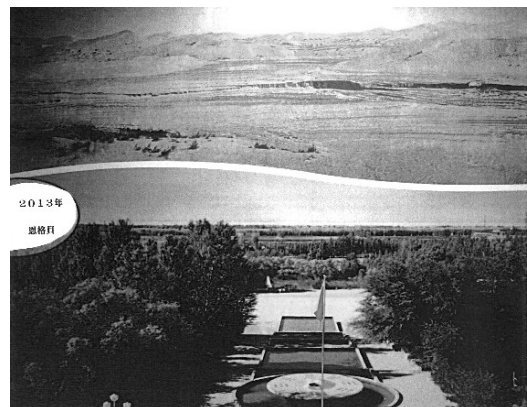
やがて、黄河が右下の低地に見え、遠くに陰山山脈がみえるようになると、歩く道が少しずつ上るようになり、畑や農家も少なくなる頃、まばらな草地が広がり、それがやがて砂地に変わっていく。その砂地にやがてうねりが見られるようになって、砂丘地帯に入り込んでしまう。

黄河から歩き 6～8 時間の距離。ここがグプチ沙漠の入り口だ。そこにたどり着くと、沙漠で砂丘もうねる一帯が緑の植林地になっており、高く伸びたポプラの大群が迎えてくれる。ここがグプチ沙漠の恩格貝(エンゲルベイ)の地で、かつての不毛な地である沙漠が一大変身したところである。



植林地

今や関連地を含め 400 万本が植林され、人工衛星からも見えるほどになった。当初、牧民がたった 2 人しかいなかったところに、今や緑化事業とその関連事業(農畜産、観光、交通)の仕事を目指し各地から集まった人々が 3500 人の集落をつくっている(但し、冬は凍結)。



植林地への変貌

この沙漠に30年前、一人の80歳過ぎの老人がたどり着いた。日本人だ。そしてそこで偶然にも沙漠をなんとか出来ないかと見つめる現地の中国青年に会った。

これがこの物語のすべての始まりであった。

○ 遠山先生と沙漠

その時、遠山正瑛先生は実に84歳であった。

遠山先生は、山梨県富士山麓の山村の寺の出身。京大農学部で学び、その時代、中国の包頭あたりまで足を伸ばし、沙漠を踏査研究した事があった。戦後、鳥取大学の農学部で、食糧難時代の鳥取砂丘の農地化と取り組み、成果をあげた。そこに沙漠との接点が生まれたように思われる。折しも中国は毛沢東の中共時代。毛沢東は優れた日本人を一本釣りして中共の国づくりに貢献させた。そんな一人に遠山先生は一本釣りされ、1980年代、黄河が沙漠を貫流する中流の黄河沿いの中衛県沙坂頭に5ヘクタールものブドウ畑を見事に成功させて見せた。鳥取砂丘での経験が生かされたのである。当時筆者は砂漠化調査のグループで、もっと西の新疆タクラマカン沙漠を巡り、10年間ほど農家調査をしていた。その折、黄河流域も訪ねたときに、この沙漠野の中のぶどう園を見学したことがあった。実に見事なぶどう園になっていてびっくりしたが、これを実現した人の名を現場で聞いてさらにびっくりした。後述するが、私は遠山先生が亡くなられ、その後継者に推されていたばかりの時であったからである。それまで私と遠山先生とは何の接点もなく、むしろ代わりの後継者になる会長役の先生を探そうと思っただけの時であった。それだけに、この黄河のほとりで遠山先生にまるで突然呼びつけられたような出会いを感じた。

○ ボランティアによる植林事業の展開

話を戻そう。沙漠で会った青年に遠山先生が、

「こんな沙漠で何しているのか」と尋ねると、その青年は、「ここに雑草を植えて羊を飼い、カシミヤを生産したい」と熱く答えたという。遠山先生はそれを聞くと、「こんな砂丘で雑草は育たない。冬の強風で砂丘は吹っ飛び、姿が変わってしまうからだ」と答えた。

以下、創作的に続けると、

青年「では、どうしたらよいのか」、と先生に尋ねた。

先生「まずポプラを植えることだ。ポプラは根が深く砂の移動を食い止める」と。

青年は自信ありげに答えるこの老人に魅せられ、やがて沙漠開発の実践者とわかると、この老人の指導を受け、ポプラを植える仕事を助ける決意をした。この青年は王明海といった。カシミヤに関心を持つ事業家であった。当時の中国は改革開放後、自由に事業を目指す雰囲気が強まっていた。彼は遠山先生の指導を受け、ここに植林をベースに遠山先生が目指す沙漠開発を2人3脚で支えることを決意した。

こうして、1991年、遠山先生は現地に掘っ立て小屋を造り、ポプラの植林を始めた。これが植林に着手した84歳のスタートであった。



劳动中的远山老人（中国側紹介）

しかし、一人でこの広大な沙漠に立ち向かうのは大変であった。そこで日本へ戻った先生は、植樹を実践するボランティア募集や寄付募集の

ための「日本沙漠緑化実践協会」を設立し、全国講演や企業巡りを開始して、多くの人々に参加を呼びかけた。当時、日本経済はまだ元気で、一方、それが映し出す環境問題への関心が高まっていた。そのため多様な企業とその労働組合も呼応し、沙漠という日本では体験できないロマンへの憧れも含め、次第に多くのボランティアが参加するようになり、企業からの寄付も増えた。個人の参加も増え、子供から高齢者までの幅広い日本人が沙漠の植林活動に集まった。



▲初植林



▲緑化活動①



▲緑化活動②



▲ポプラの苗木

愛知大学も大学創立 50 周年記念に初参加し、教職員、学生、卒業生、一般社会人の手で、以降 1. 3 万本を植林している。協会全体が植林 100 万本を 5 年目に達成したときには、愛知大学は遠山正瑛会長から表彰状を受けている (1995 年)。



愛知大学への感謝状



愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」事務局

当初は日本人だけの植林活動で、次第に中国でも注目されるようになり、遠山先生は、北京の人民大会堂で江沢民主席と会っており、沙漠緑化の重要性を伝えている。同主席はこれがきっかけで黄河と恩格貝をつなぐ車道の建設を進めてくれ、また、のちに遠山先生が亡くなった後、日本人初の遠山先生の銅像を現地に建立してくれている。



遠山先生銅像の前で

それまで沙漠の道に迷い、現地にたどり着けない年もあったが、この車道開通で、それは解消してアクセスも良くなり、今や定期バスも包頭との間を走っている。また、王明海氏は先生やボランティアのための宿舎を支援して建設し、後には立派なホテルまで造り、新たな観光の拠点作りも目指した。

これらの功績により、遠山先生は「マグサイサイ賞」を受賞したほか、中国や地元内モンゴルからその貢献に対して色々表彰されている。

ところで、遠山先生は現場へ参集したボランティアたちに、啓蒙的沙漠講座を開き、そこから多くの名言を発信した。たとえば、「やれば出来る、やらなければ出来ない」、「21世紀は沙漠の時代」、「沙漠開発は世界平和への道」等がそれで、参加者を魅了し、先生はカリスマ的存在にもなっていた。ボランティアの人たちはそれに賛同し勇気づけられて、砂を掘り、植林作業に励み、毎年参加するボランティアも多かった。一方、当時は多くの寄付もあり、植林道具を始め、井戸を掘り、給水車を準備し、作業環境を整えた。

また、植林の場所は王明海氏が広大な土地を契約提供してくれ、そこを植林地として展開していき、各地の多くのボランティア団体が団体名を付した「〇〇の森」が次々に出現し、石碑や板碑が並舞踊になった。農場も開かれ、施設園芸、牧畜、さらに観光など沙漠の産業化も見られるようになり、地元政府により沙漠博物館

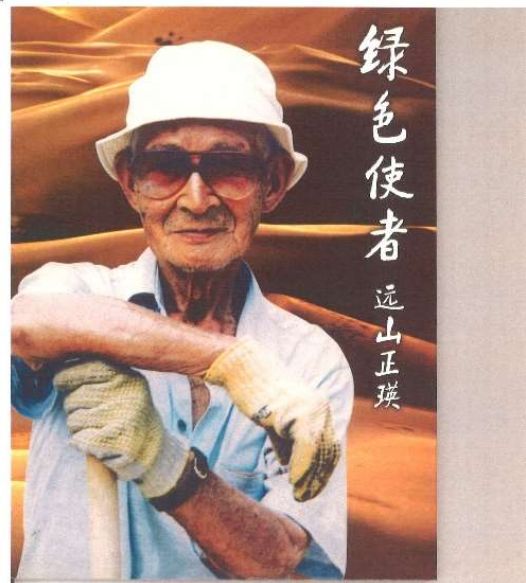
も生まれた。

こうしてポプラの森がまとまりだすと、中国側のいくつかの中学校、後には羊毛企業も少しずつ植林作業に加わるようになって、20年目を迎える頃には「日中友好の森」計画も日本側から提案された。後には内蒙古大学も参加し、愛知大学と交流して植林を行うようになった。

○ 遠山先生が築いた日中の架け橋

遠山先生は84歳から10年間、「日本沙漠緑化実践協会」の会長として任を果たされ、退任直後96歳で天寿をまっとうした。中国側はその業績をたたえ、前述の銅像と遠山正瑛記念館を建設してくれ、記念出版も出版してくれた。

協会も先生の墓とその御堂を現地に造った。



中国側から出版された遠山先生の表紙への感謝状

問題はそのあとの会長選びであった。すぐには決まらなかったが、巻頭で触れたように、筆者がその前10年ほどタクラマカン沙漠一帯で農村や土地利用を中心に沙漠化調査を進めていたということで、それが縁で選ばれた。しかし、大先生の後には継げないと1年間あまりは固辞していたが、代わりの人物も見つからず、2006年から筆者が就任することになった。現在、有能なスタッフに支えられ、15年あまり継続している。

途中、先生を親のように慕ってきた王明海氏も 60 歳の定年で、現場から手を引くことになり、代わりに地元政府であるオルドス市の傘下の地方政府の管理下におかれ、恩格貝に遠山先生以来の歴史を知らない地方政府の管理事務所が進出してきて、勝手に変わった。

そんな中、中国中央テレビが、なぜ日本人は雨が降る中でも植林をするのかをテーマに、現地に泊まり込み、ボランティアの行動を追い、東京の事務所まで取材して日中国交 40 周年特番を年末に 4 時間ほど放映するとの事で撮影があったが、放映の直前に生じた尖閣問題で放送中止になったりした。日中間の政治変動により、植林現場も地方政府との間で揺れたりした。



2 日目の小雨のなか緑化活動

しかし、3 年前、中国政府が打ち出した中国国内の外国 NPO 管理法への対応の中で、内モンゴル政府は遠山先生の偉業をあらためて評価し、それにより、沙漠緑化の意義も評価され、地元政府の現地管理委員会とも良好な関係となっている。

昨年 2019 年は、遠山先生が最初に現地で植林を始めて 30 周年と言うことで、北京で祝賀会が開かれ、協会のスタッフも招待された。本年は、遠山先生が「日本沙漠緑化実践協会」を会長として立ち上げてから 30 周年になる節目の年に当たり、記念事業を行う予定である。

○ おわりに

以上、筆者が現在会長を務めている事もあって、今回の本誌のテーマ「架ける」に日中間、

さらに地球規模保全も目指した「架ける」ということで寄稿させていただいた。



25 周年記念に建立した碑の前で (左端が筆者)

沙漠は日本にないため、沙漠での植林体験は沙漠体験でもあり、その体験者の世界観を変えるほどの体験にもなるとおもわれます。

もし、このような体験に興味のある方で、春～秋の「日本沙漠緑化実践協会」での実践、あるいは夏季の愛大隊との同行実践を希望される方は、同協会や「愛知大学校友課」へご連絡いただけたら幸いです。滞在は一週間あまり、植林や選定作業の他、地平線まで続く銀河や星雲、星座との対面、チンギスハンの墓や草原、パオ泊などへのツアーも組まれ、参加する皆さんを新たな世界へお連れする事が出来るでしょう。

〔付記〕

最後に、『日本沙漠緑化実践協会』の機関誌『沙漠』の最新号に掲載した「ご挨拶文」を付録として掲載させていただきました

なお、本文中の「沙漠」の「沙」は中国での用字を使っています。日本でも戦前は「沙漠」と表現していました。

(愛知大学名誉教授。地理学)

(元愛知大学東亜同文書院大学記念センター長)

(現在も同センターで勤務研究中)

ごあいさつ

ごあいさつ

特定非営利活動法人
日本沙漠緑化実践協会

会長 藤田 佳久

みなさん、今日は。早いもので2019年もまた終わろうとしています。お元気で年の瀬をお迎えになっていることと存じます。



この2019年には新たな改元「令和」初年となりました。しかし、太平洋の海水温の高さによって急速に巨大化した相次ぐ台風が関東、信越、東北の各地を中心に集中的豪雨により未曾有の大被害をもたらし、甚大な被害をもたらしました。その巨大化した台風の影響は全国にも及び、私も9月22日には高知からの空の便がストップし、慌てて瀬戸大橋を渡って帰路についたことがありました。そして10月末には首里城の大火災による焼失が伝えられ、まるで「水攻め、火攻め」のような日本列島になりました。

台風は明らかに地球温暖化のもたらした自然の力によるものとおもわれます。北極の水が溶け出し、自然の生息環境が危機的状況になったとは既に報告されていたことで今後、海の力が思わぬ災害をもたらすものと予想されます。

そんな状況下、アメリカのトランプ大統領は地球温暖化防止を目指すパリ協定からの離脱を正式に表明しました。今月開催中の、ASEAN会議では安倍首相もこの課題へのより強いリーダーシップがとれなかったと、各紙が論評しています。人類の叡智は政治力学には勝てないよう

で、今後の地球の行く末が気になります。首里城焼失の前日には、私のいる東海地方には「黄砂」に見舞われ、折からの季節化もあって、急に風を引きマスクの人が増えたように思われます。早々と飛来した黄砂も地球温暖化と無関係ではないでしょう。

この黄砂の発生地を思った途端、われわれが手掛けている恩格貝の植林地のことがダイレクトに思い浮かんできました。来年にはクブチ沙漠の恩格貝を中心に展開してきた沙漠緑化事業が何と30年目を迎えます。本年は遠山先生個人の植林開始から30年目に当たります。日本人1万3千人の手により、400万本以上の植林を実現したこの事業は、一時日中関係のやはり政治力学で揺れたこともありましたが、今日は日中の叡智が生かされ、中国側もあらためてこの活動を評価しています。

まぎれもなく、この活動はトランプ大統領の政治力学に対してそれを相対化させる大きく強力な実績であり、今後のわれら地球の安寧を実現する一筋の光であるといえます。これまでボランティアで加わった方々、今後加わっていただける方々が堂々とさらに胸を張れるよう一つずつ地道ながら皆様方とともに努力していきたいと願っています。どうぞ、次年度もよろしくお祈りします。

なお、前述したように来年は協会30年目に当たります。行事などまたご協力をお願いいたします。新年が皆様方にとってよい年になりますように。



遠山正瑛先生の沙漠講座
恩格貝・旧賓館内教室にて
2001年6月30日(土)



日本沙漠緑化実践協会の事務所が開所
2009年7月14日



設立25周年記念
中国内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠とバヤンノールで記念行事
前列左より3番目が筆者



第21回 東亜同文書院記念基金会授賞式
座席前列右から3番目が筆者

日本沙漠緑化実践協会 設立30周年記念隊
2020年 5/22～5/26 5日間

中国沙漠緑化に尽力した
遠山正瑛 (1906年～2004年)
日本沙漠緑化実践協会 創設者

設立30周年 緑の協力隊

第180次隊・やまなし隊・東村山隊・設立20周年記念植林参加の皆さん
2010年8月15日

遠山正瑛会長は「やればできる。やらなければならない。」
お陰様で設立30周年

深刻な干ばつや砂漠化の被害に苦しむ人々のために、国際社会の認識を高めることを目的として、沙漠緑化をはじめ、自然環境の変化がもたらした人類の存在基盤を脅かしています。その進行を食い止めることは全世界の優先課題の一つです。

協力：NPO 日本沙漠緑化実践協会
環境省、モンゴル国立大学
モンゴル国環境観光局
オールドス市人民政府・恩格貝人民政府
内蒙古自治区アラ善盟人民政府

【旅行企画・実施】
NPO 日本沙漠緑化実践協会
電話：03-5812-0389
旅行手配
株式会社 旅行手配 03-2185-0000
アジア・エコツアーネットワーク
TEL: 03-5826-8441 担当：高橋仁

特集記事



「さあ、人生会議を始めよう！」

～自分の思い描く
生き方を実現するための架け橋～



松井 誠一郎（時習 27）

○ 医療の歴史的背景

社会の様相は、その時代時代のカラーがあり、明治、大正、昭和、平成それぞれ思い描くイメージがあると思います。医療について言えば、江戸時代後期は緒方洪庵（1810～1863）らを中心に蘭学を拠り所とした西洋医学の芽生えがありました。この時代の蘭学者は新しい知識を得ようと貪欲であり、貧弱な医療技術であっても患者としっかり向き合って医療に取り組んでいました。明治時代はどんどん西洋医学を取り入れていきましたが、それは国民全体のためというよりも、強い兵士を作るためといった動機が強かったのです。昭和の戦後にあつては、国民のために社会保障制度が整備されてゆきましたが、最初のころは一部の勤労者のみが保険の対象であり、国民皆保険制度が始まったのは、やっと昭和 33 年になってからです。昭和の時代には医療技術の進歩も目覚ましく、可能な限り患者の寿命を延ばそうという心意気で医療が行われました。しかしそこには、患者自身の治療の選択肢というものは殆どありませんでした。しかし平成になって患者側の視点が徐々に変わり、医療倫理も高まってくると、患者自らが治療法を選択するということが増えてきました。また、出来るだけ寿命を延ばそうというよりも、人生の最終段階では自分の望む医療を提供して欲しいという声が出てきました。ところが問題は「自分の望む治療とは？」、そしてそれを「どのように人に伝えるか？」ということです。

○ 人生会議とは

人生会議というのは、ACP (Advance Care Plannig) という言葉に対して、その内容に近い日本語をあてはめたものです。具体的には、

1. **Advance** (前もって)、元気なうちに
2. **Care** 人生の最終段階の医療やケア、どこでどんなふうに過ごしたいかという気持ちについて
3. 本人と家族や知人、それから医療・ケアチームがいっしょになって
4. **Planning** 話し合いを重ねる・繰り返すプロセス

ということです。

本人を交えて、家族や医療・ケアチームがいっしょになって話し合いをするのは、1人で漠然と感じていることを明確にするため、そして本人と意思疎通がはかれなくなったときでも、それを代弁できる人が必要なためです。また、話し合いを重ねる・繰り返すのは、時間とともに体の状態や、本人の気持ちが揺れ動くからです。



○ 何を話したらよいか

人生会議で何を話すか？たとえば、こんなことです。

- ・ 最後まで慣れ親しんだ家で過ごしたいか、

それとも病院で安心して過ごしたいか。

- ・ 症状が悪化したときは、出来る限りの治療を受けたいか、それともあまり苦痛となる治療は受けたくないか。
 - ・ 最後まで仕事や社会的な役割を全うしたいか、それよりも、自分の趣味や大切にしたいことを続けたいか。
- 等々。

ここには、人生の最終段階のことを挙げていますが、もっと身近な、普段の自分の価値観、何を大切にしているか、ということについて話し合えば良いのです。その話し合いを重ねることにより、自分の思いが実現されるための合意が形成されるわけです。

○ 人生会議の結果をどうやって残すか

いざというとき、話し合った内容が伝わらなければ何にもなりません。人生会議では医療介護の担当者が記録を残しますが、自分自身でも書き残した方が良いでしょう。

いわゆる「Ending Note」がそれです。ではこれは「遺書」とどのように違うのでしょうか。二つを比べてみましょう。

【遺書】

- ・ 法的に有効な事項が中心
- ・ 法的に有効なのは、財産関係と身分関係
- ・ 形式に従わないと無効
- ・ 介護や看取りのことを書いても活かされない

【Ending Note】

- ・ 法的拘束力なし
- ・ 話しづらい話題の導入として使える
- ・ 内容も形式も自由
- ・ 介護や看取りなどを伝えるのに有効

様々な Ending Note が市販されているし、自治体で配布しているところもあります。元気だ

から必要ない、と思っているかもしれませんが、元気な時にこそ書けるわけです。

○ 神戸市の取り組み

神戸市医師会が神戸市に提案したプロジェクトが今、準備段階にあります。それは、人生会議の核となる内容を記載したシートをクラウドデータ化し、救急隊などが患者のカードを読み込めばすぐにそれが分かるようにする、といったものです。これが実現すれば、望まれない救急搬送や蘇生措置が行われなくて済みます。このプロジェクトにはもう二つの内容が含まれており、一つは認知症の人に対する ACP（人生会議）、もう一つは市民への啓発活動です。いずれも実現するのは大変ですが、現在私もこのプロジェクトに加わって、全ての人が、自分の望む生き方のできるような架け橋を作ろうとしているところです。



人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

もしものときのために

ACP 人生会議 「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日 (水) 18時～19時30分 は人生会議の日

話し合いの進めかた (例)

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何度も繰り返し考え、話し合ってみましょう。

あなたが大切にしていることは何ですか？

あなたが信頼できる人は誰ですか？

信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましたか？

話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議 (ACP: アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html

厚生労働省の市民啓発用ポスター

最後に、自分がどのような選択をするかのヒントを得るための質問票「価値観シート」をつけておきます。考えてみて下さい。正しい答えというものはありません。

価値観シートVer.12 <私が大切にしたいこと> 氏名 _____ 19 年 月 日生(男・女)

1 自分の体に関すること	大切に と思う	少しは大切 と思う	さほど大切 ではない
<input type="radio"/> からだの痛みやしんどさをあまり感じないこと	1	2	3
<input type="radio"/> 思うように体を動かせること	1	2	3
<input type="radio"/> まわりのことを見たり聞いたりできること	1	2	3
<input type="radio"/> 人と会話ができること	1	2	3
<input type="radio"/> 自分の力で食べることができること	1	2	3
<input type="radio"/> 身の回りのことはたいてい自分でできること	1	2	3
<input type="radio"/> 自分でトイレで用を足せること	1	2	3
2 病気に対する考え方	大切に と思う	少しは大切 と思う	さほど大切 ではない
<input type="radio"/> 病気のことをあまり重荷に感じないこと	1	2	3
<input type="radio"/> 十分に病気とたたかうことができること	1	2	3
<input type="radio"/> 自分の体の状態がこの先どうなるかを知ること	1	2	3
<input type="radio"/> 病気について、聞いてつらくなるようなことは聞かずにすむこと	1	2	3
3 治療に対する考え方	大切に と思う	少しは大切 と思う	さほど大切 ではない
<input type="radio"/> 自分の体をまかせられる医者や看護師がいること	1	2	3
<input type="radio"/> 命をのばすためなら、どんな治療でも受けること	1	2	3
<input type="radio"/> 自分で自分の治療方針を選べること	1	2	3
<input type="radio"/> 治療の選択に迷ったら、相談できる家族や知人がいること	1	2	3
<input type="radio"/> 受けたくない治療を受けずにすむこと	1	2	3
4 生き方に対する考え方	大切に と思う	少しは大切 と思う	さほど大切 ではない
<input type="radio"/> 充実した人生だと感じられること	1	2	3
<input type="radio"/> 仕事など自分の役割をきちんと果たすこと	1	2	3
<input type="radio"/> 人の役に立っていると感じられること	1	2	3
<input type="radio"/> 人の迷惑にならない生き方をすること	1	2	3
<input type="radio"/> 自分の考えや思いを貫くこと	1	2	3
5 生活に対する考え方	人切だ と思う	少しは人切 と思う	さほど人切 ではない
<input type="radio"/> 希望や楽しみをもって過ごすこと	1	2	3
<input type="radio"/> 食べたいものを食べ、飲みたいものを飲めること	1	2	3
<input type="radio"/> おだやかな気持ちで過ごすこと	1	2	3
<input type="radio"/> 望んだ場所ですごせること	1	2	3
<input type="radio"/> 自由に人に気兼ねしない環境で過ごせること	1	2	3

6 家族に対する考え方

大切だ
と思う 少しは大切
と思う さほど大切
ではない

○ 家族と十分に時間を過ごせること	1	2	3
○ 家族に十分に気持ちを伝えられること	1	2	3
○ 家族に支えられること	1	2	3
○ 家族の負担にならないこと	1	2	3

7 友人や他人に対する考え方

大切だ
と思う 少しは大切
と思う さほど大切
ではない

○ 友人を信頼すること	1	2	3
○ 友人に信頼されること	1	2	3
○ 人に自分の気持ちを伝えられること	1	2	3
○ 会いたい人に会えること	1	2	3
○ 他人に弱った姿や変わってしまった容姿を見せずにすむこと	1	2	3
○ 他人から同情やあわれみを受けないこと	1	2	3

8 その他

大切だ
と思う 少しは大切
と思う さほど大切
ではない

○ ひととして大切にされていると感じられること	1	2	3
○ 何か見えない力に守られていると感じること	1	2	3
○ 自然の風景を見たり、草花を楽しむこと	1	2	3
○ ペットなど動物と触れ合えること	1	2	3
○ 音楽や美術を鑑賞すること	1	2	3
○ 自分のお気に入りの物をてもとにおいておくこと	1	2	3

9 過ごす場所

健康が損なわれてしまった場合、最後にどこで過ごしたいですか。希望する順位を□に記入して下さい。
またその理由を選んで（ ）に○を入れて下さい（重複可）。

⇒ **家で過ごしたい。その理由は**

- 順位 （ ）できるだけ長く家族やペットと一緒にいたい。
 （ ）なじみのある場所なので落ち着く。
 （ ）自分の思ったように時間を使える。
 （ ）家でまだやりたいことがある。
 （ ）プライバシーを守りたい。

⇒ **施設で過ごしたい。その理由は**

- 順位 （ ）大勢いるほうが、さみしくないと思う。
 （ ）家族には迷惑をかけたくない。

⇒ **病院で過ごしたい。その理由は**

- 順位 （ ）できる限り長生きしたいので、最後まで治療を受けたい。
 （ ）家や施設では、治療が十分にできないと思う。
 （ ）いざ急変したとき安心できる。
 （ ）家族には迷惑をかけたくない。

さあ、あなたの人生の価値観、どうでしたか？
最期に口にしたいもの、いろいろありますが、
私は「美味しいコーヒーが飲みたい」と言うか
もしれません。

○ 私のコーヒー遍歴

精文館の裏口からときわ通りに入ると、やが
て香ばしい珈琲の香りが漂ってくる。私の高校
時代は生真面目で喫茶
店に入った覚えは無い
が、いつもワルツの珈
琲の香りにはそそられ
ていた。



喫茶店に行き始めた
のは、予備校時代であ
る。時習館で友人だった予備校仲間数人と月に
1回、御茶ノ水のウィーンという喫茶店でいろ
んな話をして受験のストレスを発散させていた。
その時の友人の一人である森田博之君が昨年、
豊橋の公会堂で腎臓病の講演をしているのをた
またま聴いて、あの時のことを鮮明に思い出し
た。あれからもう45年も経つ。

大学に入ってから、更に珈琲に興味を持ち、
東京の名だたる喫茶店を巡っていった。学食の
定食が200円代だった
あの時代に、銀座のカ
フェ・ド・ランブルと
いう店は、デミタスカ
ップに入った珈琲が1
杯700円だった。こん
なことをしては、
仕送りが底をつく。そこで、いつしか珈琲の豆
を焙煎することを始めた。あの当時、炒り豆の
値段が100gあたり200円~300円だったが、
アメ横の豆問屋で、生の豆を100g100円程度で
購入した。最初はフライパンで煎ったが、部分
的に焦げてしまい、うまく行かなかった。その
うち、深いストレイナーのようなものを自作し、
これで焙煎した。なれてくると上手に煎れたが、



一度に50g程度しか煎ることができない。もっ
といいものはないかと、あちこち探し回った挙
げ句、コンロに載せて手回しで焙煎するサンプ
ルロースター（プロがコーヒー豆を試しに煎る
ための器具）を購入した。これだと一度に200g
ぐらい焙煎できる。しかし、なかなか手強かつ
た。なんせ、豆が見えない。煎り具合がわから
ないのである。何度も失敗して、やっと豆の弾
ける音と煙の匂いで煎り具合がわかるようにな
った。この道具は長い間お世話になった。が、
問題点が一つある。珈琲を焙煎するとき、豆
の薄皮が剥がれ、あたりに飛び散るのである。
それで、結婚してからは台所が汚れるという理
由で、しばらくして使用禁止になった。現在は、
電気式の珈琲焙煎機をネットで購入して使っ
ているが、結構上手に煎れる。オートマチックで
はあるが、あの時の苦労した経験が無いと、き
っと最良の状態で煎ることはできないだろうと
思っている。

さて、豆を煎る話ばかりしたが、珈琲豆を挽
いて、抽出するという作法。茶道ではお茶をた
てる所作でその人がわかるというが、珈琲では、
飲めば珈琲を淹れた人の性格がわかってしまう。
あっさりした性格の人はあっさりした珈琲にな
るし、しつこい性格の人の珈琲は味が後に尾を
引く、まあよし悪しは別にして。人生どうでも
いいと思っている人は、何か印象の薄い珈琲に
なる。珈琲マシーンで淹れた珈
琲には人格が無い。面白いもの
だ。

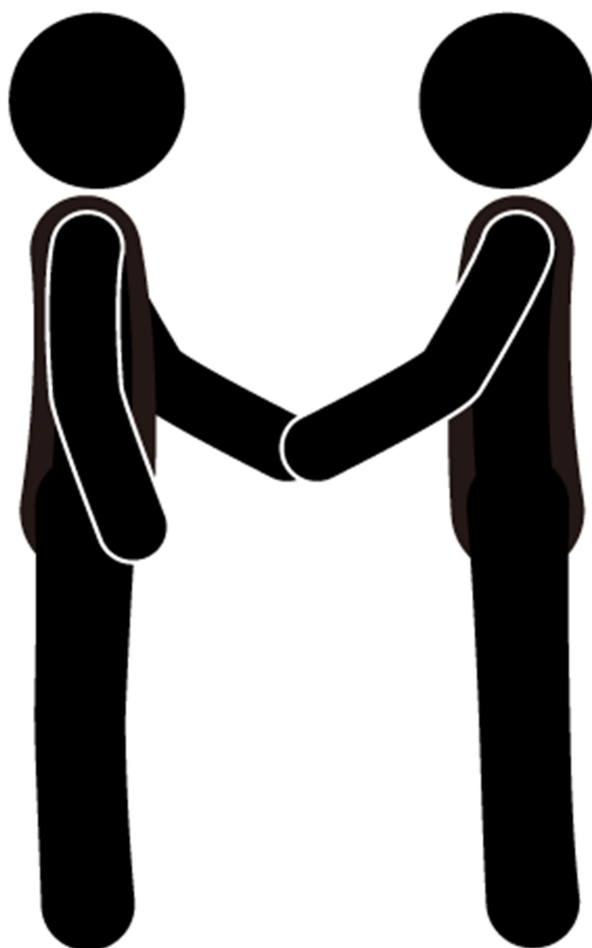


私は今医者をしているが、引
退したらカウンターの前に立っ
て、その人の健康状態に応じた
珈琲を提供する、というのが夢だ。

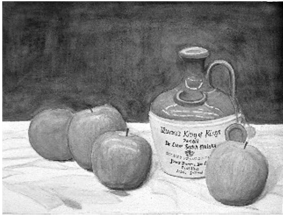
最後に、珈琲を悔いなく楽しむ三カ条

1. 専門店で無い喫茶店に期待するべからず。
2. 珈琲専門店では、豆の種類ではなく、なる
べく新しく煎ったものを頼むべし。
3. 自分で淹れる時は、豆をケチるべからず。

特別投稿



特別投稿



静物画から（筆者の作品）

ボケ防止に絵を
～思いのまま、あるがままに描く～

伊東 仁史（時習 13）



昭和 17 年生まれ、満 77 歳になる。この年齢になると誰もがボケ防止に何かしら趣味というか、打ち込めるものを持っているのではないだろうか。私にとって絵（淡彩画、水彩画）がその一つであるようです。

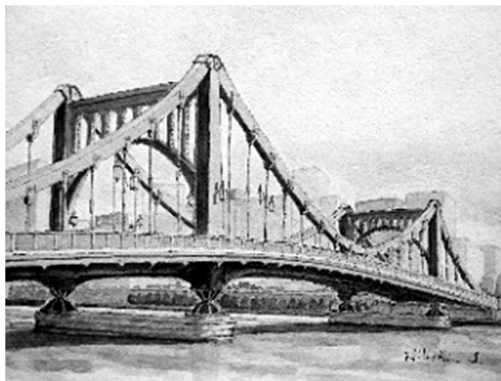
平成 23 年、50 年振りに故郷豊川に戻りました。年老いた両親の介護の為でした。大変でしたが、心おきなく見送ることが出来たのも妻の多大な協力のおかげと感謝しています。

○ 絵との再会

日々介護に追われていた或る日、ケアマネージャーさんの一言が気になりました。「介護が終わった時、空虚感というか、喪失感でダメになるのは男の人ですよ。今のうちに趣味を見つけておかれた方がいいですよ」と…。

何か趣味をと云われた時、瞬間的に思い浮かんだのが絵でした。絵は相手がいるわけでもなく、一人で好きな時に好きなように取り組めば良く、暇つぶしにもなるし、併せてボケ防止にもなると勝手に思い込み、早速、豊橋にあるカルチャーセンターの水彩画講座に申し込みをし、

再び絵と向き合うようになりました。



清州橋（隅田川）

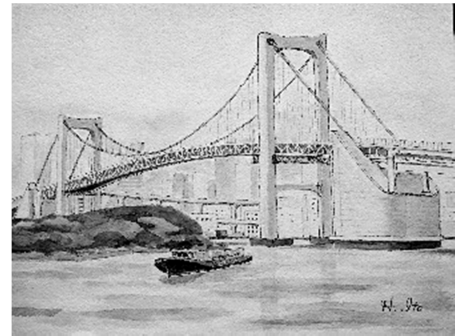
○ 絵との出会い

絵に興味を持ったのはいつ頃だろうかと振り返ってみると、子どもの頃から好きであったように思います。写生大会での入賞を喜び、嬉しかった記憶もあり、また大きくなってからも、たびたび展覧会に足を運んだりしていました。

しかし、現役時代は忙しく、絵を描くことは全くありませんでした。思い立ったのは現役を退き、ゆっくりと自由な時間が取れるようになり、何をしようかなと考えた時でした。ふと頭に浮かんできたのが絵でした。始めるきっかけを作るために文化講座を探しているところで、たまたま「風景スケッチ」のタイトルが目につきました。

部屋の中で描くのではなく、外で外気を浴びながらできる、健康にも良い。

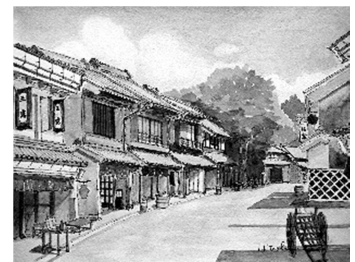
これだと思い、早速申し込んで始めました。



レインボーブリッジ

○ だんだん夢中に

こうして絵を始めましたが、当時は千葉県船橋市に住んでいたため、風景スケッチには東京、千葉、神奈川など首都圏のいろんな場所に出かけ



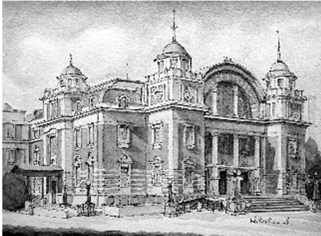
房総のむら

て行きました。絵を描くとなると、今まで漠然と見ていたものもしっかりと観察しなければならず、新たな発見があり、目が開かれる心境を味わったりもしました。



円覚寺

第二の職場でも仕事で各地に出張する機会がありました。その際にも、時間を見つけてスケッチの場所を探し、現地では十分な時間もないので写真を撮り、家で仕上げたりもしました。



大阪市公会堂



二月堂裏参道

さらに何年か前から年賀状に作品を載せるようになりました。それを見た友達から「お前も絵を描くのか」とか言われたり、「毎年の年賀状を楽しみにしているよ」言ってくれる人がいると聞き、嬉しくもあり、恥ずかしくもあり、また励みにもなっています。



倉敷



豊川稲荷



北里研究所本館 (明治村)

絵を描いている時は、時間も忘れ夢中になっているようです。自分もよくも飽きもせず、続いているなと思いますが、これもきっと絵が好きなんだということに尽きると思います。

○ 絵の心はと問われて

これまで述べてきたように、今でも時間に余裕がある時に絵を描いている状況です。本格的な絵ではなく趣味の範囲ですので、絵の心はと問われても答えようがありません。

私は、美しいもの、美しい景色に出会った時、絵に描きたいなという思いが湧いてきます。絵を描くにあたっては、自分が描こうと思ったものの、その時感じた気持ちをどの様に見る人に伝えるか、ハッと心揺さぶられる感動を与えられることが出来るかが大事だと言われます。確かに、展覧会などで思わず足を止めて見入ってしまう作品もありますが、それは人それぞれで感じ方が違うものであり、素直に自分の気持ちに従って鑑賞していったら良いのではないかと思います。良い作品と言われているものは、構図、色使い、描き方など鑑賞する多くの人達に何らかの感動を与えているのも事実です。私としては、芸術的な感性を持ち合わせているものではなく、とてもそんな技量はありませんので、対象物があるがまま描いているのが実態です。



奥入瀬溪流



水車のある風景 (安曇野)

○ これからも

絵との出会い、絵との接し方について述べてきました。冒頭で言ったように私にとって絵は暇つぶし、ボケ防止を兼ねた趣味であり、下手の横好きという言葉がありますが、時間と健康が許す限り、続けていきたいと思っています。

特別投稿

各支部交流へのきっかけに

～東京支部事務局からご挨拶～



鈴木 孝始 (時習 30)

○ はじめに

東京支部事務局（窓口担当）の時習 30 回、鈴木孝始（すずき こうし）です。前任の吉福ゆかりさん（時習 26）から約 2 年前に業務を引き継ぎました。いたって平凡な人生を送ってきましたので、とても関西支部の皆様にご挨拶する立場ではありませんが、支部交流の窓口として今後もお世話になると思います。この場をお借りして、東京支部の活動紹介も兼ねてご挨拶させていただきます。

○ 生い立ち

ということで、まずは生い立ちから。昭和 34 年、豊橋市東郷町に自営業（手袋製造業）の長男として生まれました。兄弟は 3 歳下の弟が一人います。今は両親とも亡くなり、弟も東京住まいのため、地元にはお墓と少しの土地があるばかりです。

小、中学校は、東田小→青陵中ですが、東田幼稚園から高校まで一緒という友人が不思議に多くいて、今でも帰省の際にはよく会っています。自分にとっては正に「宝物」のような仲間です。

○ 高校時代の思い出

小さい頃から体は大きい方（要は肥満体？）で、部活は小、中とサッカーをやり、その流れで時習館でもごく自然にサッカー部に入りました。ポジションは主にバック。第二グラウンドをラグビー

部とシェアしていましたが、堅いグラウンドのためよく足を擦りむいたりしていた記憶があります。同期は女子マネージャー 2 名を含め 16 名で、関西支部では夏目君幸君がいます。



時習館サッカー部のユニホーム

高校時代の自分は、今から思うと、実力がないのにプライドだけは高い目立ちたがり屋といった感じで、同級生から見て「尖がった、いやなヤツ」ではなかったかと思います。（不快な思いを抱かせた皆様、本当にゴメンナサイ）。部活をやる一方で、2 年生の時には勢いで生徒会長に立候補したところ偶々選出されました。しかし、生徒会をどのようにしたいのかといった確固たるビジョンがあった訳でもなく、胸を張って言えるような成果はなかったと思います。時習館の伝統として、生徒を信頼して何でも自由にさせてくれた環境にあったと思いますが、それを活かせず生徒会室でウダウダしている間に任期が終わってしまいました。その間サッカー部の練習も休むことも多くなり、結果として両方中途半端になってしまいました。

一方で、高校時代も多くのおき仲間にも恵まれた

のは有難かったです。3年生のクラスは文系(7組)で、支部役員の阿久津詠美さんと同じでした。

学校行事の思い出では、やはり体育祭の「相撲体操」と「ファイヤーストーム」が印象深いです。「相撲体操」は今でも続いているのでしょうか。「ファイヤーストーム」は女子禁制のしきたりが徹底されており、女子には差し入れて男子を労って頂きとてもうれしかったです。また、体育祭ではクラス毎に張りぼて等でデコレーションを作っていました。2年生では当時のロッキード汚職事件に絡んで「旅客機(トライスター)」を、3年生では「ロボコン」を作りました。

1つエピソードめいたことでは、テレビへの出演があります。当時「クイズグランプリ」という番組がありその高校生大会に同期2名と時習館チームで出場したのです(東海テレビで試験を受け東海地区で確か3校が選ばれました)。3人でキー局のフジテレビまで行って1日で収録したのですが、残念ながら予選で敗退。解答のボタンを(フライングにならないギリギリで)いかに早く押すかというテクニックが勝敗を分けたように思います(フライングするとディレクターから注意を受けました)。

○ 大学、社会人生活

このテレビ出演は3年生の夏でしたので、随分気楽な受験生だったと言えます。結果は(予想通り)浪人となり共通一次試験の初回を経験することになりましたが、運よく志望校(漠然と弁護士になれたらとの思いから法学部を志望)に入ることができました。今でも初回の混乱に乗じて通ったと思っています。しかし、司法試験はやはり甘くはなく、結局受からず一般企業に就職する道を選びました。要は“石にかじりついて”という執念が欠けていたということだと思います。

「就活」は今と違って、エントリーシートなどはもちろんなく、面接だけの選考でした。尊敬する先輩の勧めもあって金融関係に志望先を絞って通ったところ、運よく採用されました。日本興業

銀行(現みずほ銀行)です。

性格的に一つのことをとことん掘り下げるのが苦手なためでしょうか、興銀時代もスペシャリスト(例:ディーラー、企業審査のプロ)としてではなく、広く浅くゼネラリストとして経歴を重ねました。その中で強いて特徴と言えば、比較的本部勤務が長く、特にワリコーなどで知られる金融債の商品内容や営業に関する企画業務に多く携わってきたことです。この点、95年の阪神・淡路大震災に関係したことです。火災で焼け焦げた金融債の本券が銀行に持ち込まれた際に、どのように真贋判定をしてどこまでお支払いできるか、といった検討に加わったことがありました。ワリコー本券は100万円券など高額なものも多く、お客さまの立場に立ってできるだけ柔軟に対応できないかと検討したことが思い出されます。当時の皆様方のご苦労は如何ばかりであったかと今更ながら拝察する次第です。

銀行時代の一番印象的な出来事は、何といても2002年4月の三行統合時にみずほ銀行のシステム障害で大変多くの方々に多大なご迷惑をおかけしたことです。当時はみずほ銀行の本部にいて、お客さま対応などで日々営業店やコールセンターのサポートに忙殺されました。システム障害については、東日本大震災の際のトラブルと併せ、何度お詫びしても尽くせないと思います。

その後、縁あって、2012年9月に今勤務している「原子力損害賠償支援機構」(福島原発事故を受け2011年9月に特別法により設立された政府関係機関。現在は廃炉関係業務が追加され「原子力損害賠償・廃炉等支援機構」)に移りました。機構自体は、東京電力の筆頭株主として経営に関与する一方、賠償資金の援助や廃炉作業の支援などを行っています。私自身は機構の財務を担当して資金調達(金融機関からの借入や政府保証債の発行)や資金運用などに携わっています。「大変なお仕事ですね」と言われることもありますが、扱う金額が大きいためミスが絶対にならないよう気を遣うことはあるにしても、事故現場で被ばくリスクに晒されて働く方々とは比べるべくもありません。

自分が貢献できることは微々たるものですが、財務面の安定性・効率性を高め賠償や廃炉作業が少しでも円滑に回るように尽力したいと思っています。

○ 家族、趣味

自己紹介の最後に、家族や趣味について簡単に触れます。家内は同じく 30 回の同級生です。子どもは、長女、次女、長男の三人。おかげさまで皆独立しましたので、現在は夫婦二人暮らしです。孫は一人。

趣味と言えるほど打ち込んだものはあまりなく、ここでもズボラな性格が出ていると言えそうです。気分転換と体力づくりを兼ね（偶に）ランニングをすることくらいでしょうか。これは、2010年に偶々「東京マラソン」に当選してなんとか完走したことがきっかけです（その後も毎年応募していますが落選続き）。以前は娘といっしょに走る機会もあったのですが、結婚した後は構ってもらえません。



娘と梨マラソンに参加した時

○ 最近の東京支部の活動

次に、最近の東京支部の活動をご紹介します。

東京支部においても、毎年8月に開催されます総会（場所は恒例でホテルニューオータニ）が最大のイベントです。内容は、総会議事後、記念講演会、懇親会という形が最近は定着しています。

毎度関西からもご来賓やプライベートでご参加頂いており、おかげさまで最近では 200 名を超える規模で盛会が続いています。令和 2 年度は、48 回生が幹事で 8 月 15 日（土）に開催される予定です。オリンピックの余韻に浸りながら集うことになりそうですので、ご参加頂けます方はよろしくお願い致します。

また最近では、総会以外に「時習サロン」（会員向け講演会などの教養型イベント）や「時習ファミリー」（美術館巡り等アウトドアを含めた体験型イベント）が各々年 2 回ずつ開催されており、こちらの方も毎度幹事のご尽力で楽しい企画が続いています。今年度の幹事年次（サロン：29 回、ファミリー：28 回・30 回）の方には同期会を兼ねた集まりとして各支部にもご案内があるかもしれません。こちらでもよろしくお願い致します。

以上のほかにも、「囲碁会」や「ゴルフ愛好会」なども毎年度開催されています。また、最近では、『みずから考え自ら成す』（時習館高校創立 125 周年記念論考集）を本部・他支部にもご協力頂いて刊行しました（豊橋の豊川堂でお買い求めできます）。

○ 事務局として思うこと

経験が浅い中ではありますが、事務局として思うことは、支部交流が活発になると同窓会全体が活性化するという事です。今回の「鈴木亜由子さんの応援プロジェクト」では、関西支部のご尽力もあり本部・各支部が連携して強力に推進されていますが、正にこのような企画をきっかけにして相互交流が促進された結果、同窓会全体の活性化に繋がった好事例だと思います。

残念ながら、同窓会全体のトレンドとして高齢化による会員数の減少は避けられない状況（＝「タテ」の交流の減少）にあります。このため、今後この「ヨコ」（＝支部間）の交流が一層重要になってくると思われます。

…ということで、関西支部の皆様、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

会員便り

架け橋～未来へ～



会員だより



スリングな我が航海誌（その4）

～南洋航路編・最終到着港 釜山港へ～



成田 一郎（時習 10）



「その2」から続いた南洋航路編は、復航にまつわる話で完結するつもりであるが、その前に、少し明るい話、船内での娯楽・レクリエーションの話から書き始めることにした。

○ 娯楽・レクリエーション

横浜で乗組員を交代する機会が多いので、同港出港翌日は防火・防水操練、ボート操練を必ず行う。

夕方はWelcome party、すき焼き、お好み焼き、自己紹介、カラオケ。Philippine crewは最後に全員賑やかに踊ってメとなる。カラオケは日本語でうまく歌う者もいる。それを「ウマイナー」と日本語で持ち上げる者もいる。若いcrewでも陽気にMCを勤め良い雰囲気盛り上げるのは我々が見習うべきところがある。Partyの間も運航当直は必要なので適宜交代しながら飲み食いとなるが、酒気帯び運航は厳禁！当直時間に制限のない船長がBridge（船橋）の当直を引き受けることとしている。見張りのため暗くしてあるBridgeにSailorが食べ物を持ってきてくれるので、懐中電灯の明かりを点けて見張りをしながら食べることになる。タンカーやコンテナ船のような大型船では運動会も行うがこの船では無理。往航と復航にデッキビリヤード大会を行う。



1988/12/24 Christmas party

（中央のtableにはDressed pig と2nd engineerが釣った大魚が並ぶ）

N.Y.K（日本郵船）の伝統的なゲームでルールも日・英両語で書かれている。Philippine crewは

競技に熱中、入賞者には賞品・賞状を与え、家族に送るために記念写真を撮る。



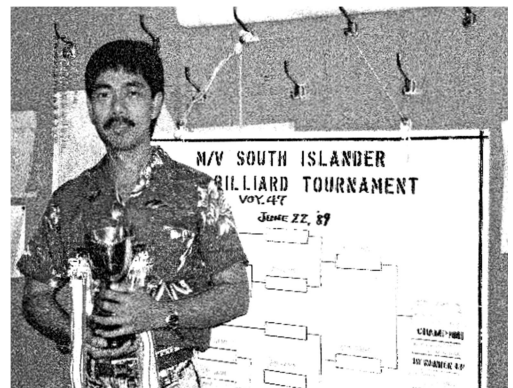
1989/04/24

デッキビリヤード：Holl in One！

Christmas party：Philippine crewの乗船書類にはほとんどの者がChristianと書いてある。馴染みのない宗教の信者は手配会社で採用しにくいと考えられる。「Christmas Eveは休日とする」と労働協約書類に記載されている。

New Caledonia Noumea港停泊中にEveを祝った。中央tableにDressed pig（子豚の丸焼）と大きな魚の丸焼き、食堂の飾りは信号旗や看板、愚妻が作ったリースも飾ってある。豚はこの日のために購入しておいたもので、「はじめに耳の部分を船長が食べる」と言われた。巨大な魚は、2nd engineerが船の横に繋いであったボートの上で釣ったもので、掛かった魚の力が強く、軽く引っかけてあったボートのロープが外れそうになって大声で喚いているのを聞きつけたcrewが応援して引き揚げた代物である。

ビール、酒、コーラ等は食糧金から出すが、船機長がポケットマネーで酒飲物を差し入れするのが慣例。出港翌日に船内を見回



デッキビリヤードは三等航海士が優勝

ったら通路で鶏が暴れている。Partyに豚と魚があったので鶏が要らなかったとのこと。次の港で検疫があるので可哀想だが早々に焼鶏にした。

Farewell party：最終到着港釜山向け航行中、日本に近づいて船舶の交通量が輻輳しないうちに開催する。契約終了下船者と次の航海にも乗っていく者との別れの会。航路が南洋航路であるため、南の寄港地の土産品はなく、釜山、日本で買った実用的な品を土産に持って帰る。生活のために出稼ぎに来ているので乗船中も無駄遣いはしない。会社で支給した作業服や安全靴を使用せずに新品のまま持って帰る者もいる。

Partyの内容はWelcome Partyとほぼ同じであるが、下船者の表情が明るく、最後は全員で賑やかにランダバダンスを踊っていた。

○ 釜山港へ帰れ

南太平洋からの北上、気温の変化は大きく、北半球の釜山までに気候は反対になる。船には船医がないので体調を崩す者がいないことを念じる。東京本社での運航担当は一航海ごとにN.Y.KとM.O.L.（商船三井）が交代する。自社N.Y.Kの時は本社にいろいろ希望を告げるが、M.O.L.が運航担当の場合、我が儘は慎まなければならない。

帰路はGuam島の近くを通過する。沖の方まで観光客と思われるboatが出ていることもある。針路を変えて近づいて汽笛を鳴らすと手を振って応えてくる。国旗を揚げていないからどこの国の船か分からないだろうが、船尾に回れば我が船籍港はPANAMAと分かる。YOKOHAMA, KOBE等日本の船籍の船は著しく少なくなり、船名も"丸"のつく外航船が珍しい存在になってきた。

祖国の九州、対馬を右に見て釜山港へ針路をとる。やがて真正面に朝鮮半島の山が見えてくる。無事に帰ってきたと感じるときでもある。対馬海流の影響を考えつつ、機関の出力を落としていつでも速度を変えられるmaneuvering speed(stand by speed)にする。通常は防波堤の外に錨泊して水先人の乗船を待つよう指示されることが多い。

船長として釜山港着でホッとする理由は、日本近海は船舶が輻輳し、関門海峡、来島海峡などで、遵守すべき規則が多数あるから。神戸、横浜では体調不良者があれば診察の手配も必要となる。交代者があるときは、Philippine帰着日までの給与を支払う必要がある。医療も給与も食糧も報告書

類がイッパイ...航海当直の様子も見なくてはならず、寝る暇がない。早く日本を離れて珊瑚礁の南洋の島へ行きたくなる。とは言え、初めての航海では、海流が強く、航路標識も少ない環礁の隙間を通過して水先人の乗船地点に進入することが多い南太平洋の島々への入港にはすごく緊張した。後期高齢者となった今は過去の苦労もよい思い出に変わって行くように感じられる。

○ 尾道で入渠 やさしい船員さんですねー

法律に基づく検査や修理のため船はdockに入る(入渠)。尾道の造船所でお世話になった。巨大な造船所ではない。ドックの担当技師がなんでも処理してくれる感じ。入渠中、日本人はドックの宿泊設備に泊まり、奥さん呼び寄せる人もある。Philippine crewは船内に宿泊、陸から電気を供給してもらおうが冷房装置は停止している。夜の様子を見に行ったら若い者が通路で寝ている。蒸し暑くて眠れないとのこと、扇風機もなく気の毒に思うが、苦情は出ない。夕食後は自由に外出を許可して、バスの回数券をドックの食堂に置いたが、余分に持って行く者はなく適宜外出。国から出稼ぎにきている女性と仲良くなったり、盆踊りの練習をしているのを見に行ったり、楽しそうにしていた。風呂はドックのものを利用し、出てくると浴場の前に何人か芝生の上に座っている。「キャプテン! 街に行くなら連れて行ってくれ」。妻をドックに呼ばなかったのが彼等と外出、彼等は仲間がそろって出かけられることが少ないので融和を図るのによい機会となる。夕方いつも船長が夕食・風呂から出て来るのを待っているcrewを見ていた食堂従業員のおばさんから「外国の船員さんは怖い感じがするけど、船長さんのところの外人やさしいね」と言われた。Crewは休憩時間にはドックのおばさんにも優しいらしい、南洋で安く買ったり同胞からもらったりしたパイナップル、マンゴ、バナナ等船内にストックしているのを休み時間におばさん達と食べていたらしい。完熟して収穫したフルーツは香り・味ともに日本のスーパーで売っているものとは格段に違う。植物検疫と税関の問題があるので、食べ残りも含めて、食堂の外へは持ち出さないように注意。

○ 売船配乗替え

下船前の最後の航海でハプニング。私の会社

N.Y.Kは乗組員の配乗は定期検査のある4年ごと、運航担当は航海ごとと考えていた。それで両社問題なく運用していた。出渠後の航海、これから復航だというときに… N.Y.Kは次の航海をM社がすると考えていたが、船を香港の船主に売却し、BALIHAI定期航路の運営は従来通り共同で行うことになった。香港の船主は全員韓国crewを配乗する意向。乗組員は全員下船してM社手配の船員が一航海乗船後、全員が韓国船員となるものと予定していたが、最後の航海だけのためにM社が船員を確保するのは採算的にもよくないので、2社で半分ずつ船員を確保することとなった。船長としては厄介な問題である。下船準備をさせていたPhilippine crewを半数下船延期としなければならぬ。半数がM社グループの船員となると、どんなcrewが来るか予測ができない。

現在乗っている者で契約期を満了した者は帰国させないといけぬ。幸い航海関係は船長が代わらなければもう一航海乗船してもいいと言う者がいた。最近乗船した新入の一人に優秀なのがいる。よく船橋に来るのでいろいろ教えた。分数の計算が苦手で、特に10:02から11:11までに17.2miles航走した、平均speedは何ノットか？ というような60進法の計算は不得手で、涙を流しながら解答ができるまで頑張っていた。彼等には定期昇給はない、あくまで資格と職種により給与が決まるので、仲良しでも海技資格や免状に関わることは教えたがらない、厳しい生存競争でもある。船内の作業はよくこなし、船橋で見張役をさせても先輩を見習いながら的確な報告ができるようになっていた。配乗会社と交渉して彼が下船延期して乗船の場合は一階級特進の内諾を得た。新人であるが年収が大幅upとなる。

機関関係は機関長が話しあって残留者を決めたが、家族は帰宅を待っているということで誰が残るか苦労した。心配したが、さすがはLeading Company! M社は優秀なcrewを手配してくれた。

余談であるが、私の祖父はM社の前身大阪商船で移民船の船長をしていたので、南米サンパウロに現地の大地主のお嬢さんの要望でNARITAと名付けた道路が残っている。移民された方の子孫からサンパウロへの招待もあったが、残念ながら行く機会がないままとなってしまった。

2社系列の混合配乗となったが、仲良くやってくれて、お陰で売船の準備も遅れることなく進捗した。M社グループ手配の日本人二等航海士が何でも手際よくできるので聞いてみると、漁業関係

の会社で南氷洋その他遠洋から魚類を運ぶ一等航海士をやっていたとのこと。二等航海士としての乗船では気の毒だがやむを得ない。私はこの船の前はモロッコのポンコツ冷凍船で、Panama沖からマグロをFrance, Spain, Italyへ輸送したが、冷凍機の不調や船員の教育には苦労したと話したら、冷凍魚輸送のKnow-howをいろいろ教えてくれた。

混合配乗し釜山で引き継ぎができるように準備、復航航海中に証書類の整理、備品のチェック、消耗品のリストと現状との照合等々雑用がギッシリ、船長にも時間外手当をくれたら…と思いつつ下船したら有給休暇をどう過ごすか考える。引き継ぎ事項を英語で書く必要がある、これまた大変、船長室にあるものには悉く英語でメモを貼り付け短時間で引き継げるように準備をした。韓国人とPhilippine人とは食糧品が全く異なるので、食糧の残量は極端に減らして入港した。韓国の船長は温厚な方で、流暢な日本語を話し、文章も達筆なので尋ねると、東京の有名大学を卒業したとのこと。心配していた食糧は調味料の類いまで全量引き取ってくれたので大感謝。

Crew各職の引き継ぎは人数がまとまると国民性の違いからうまく進まないと危惧されたので、各職同ランクの者が少人数グループ同士で引き継ぐこととした。

釜山から韓国人cookが調理した食事となった。下船時に韓国船員の食糧を提供された事実の書類にサインすることとなる。乗組員に定められた食事を提供した証と船用金管理のために、水先人や来訪者の接待に消費した飲食物についてはその明細と金額を書類で残す必要がある、その書類作成が結構負担となる。正直なところビール何本、米何グラム、牛肉何グラムまで計算しないと残量と金庫の残金は一致しない。船は売船後船名を変え、従来通り共同運航されるので、船長と機関長は、東京で船主交代の時刻に合わせて、船では船長同士が船の現状有姿を確認。これで完全に解放された。

Philippine船員にとっては、故国の気候に似た航路で同胞も多くいる航路の職場を失い、韓国船員にとっては自国の釜山を起点とする航路に全員韓国crewでの職場を得たことになった。

もう退職した者が多いことと思われるが

GOOD LUCK TO YOU !

～次号に続く～

会員だより



瑞宝双光章

ナニワに在りて三河のこと

～豊橋で18年、続いて関西を拠点に地方空港や
東京・霞が関への転勤、
近年は大阪市梅田の近くに落ち着いた～



吉田 久善 (時習 15)

○「生田 實 先生」

① 中学の先生が高校長に？

平成15年、身内の葬式が豊橋市で行われた折に同じ斎場で「生田實」の名前。

中学の担任と同名だったので受付で「教師だった方？」と聞くと「時習館の校長」私は「中学の先生が高校長に？」「愛知御津に住んでいたはず？」で、別人であって欲しいと思った。

自宅で時習館の名簿を見ると「昭和57年から生田校長」とあったが、学校に聞くのは差し控えた。

② 「大内順子」さんによく似た名前からの出会い

平成30年6月、近くの喫茶店に行き、女主人と常連の男性と私で、共通の知人である「大西純子」さんの絵の個展の話で盛り上がっていた。そこへ、男性に同行していた女性が「大西純子は愛知県の出身」と言うので私は「岡山の出身」というと女性は更に「愛知県は豊橋の出身」と頑張る。で、私は「もしかしてファッション評論家の大内順子さんのことでは？」と聞くと、女性は「そうかもですね」。聞けばその方は私と同じ豊城中の4～5年先輩で、生田先生をご存知。

大内順子さんは大学の先生を父に終戦後中国から豊橋へ、八町小の近くに住んでいて、そのころ食料品屋を営んでいた私の実家から味噌を買っていただいた。その後東京へ引っ越したが「口に合った」三河の味噌を送っていた。その頃、テレビや雑誌で活躍していた。

③ 愛知御津から来た「大向こう」の人

翌月、7月25日は大阪では天神祭りの本宮の日、

道頓堀の松竹座では「松本幸四郎襲名公演」。私は三階席に座った。最初の演目が始まると右隣の席の男性が場内に響く声で「待ってました日本一」「成駒屋」「松島屋」の「大向こう」のかけ声。これは、屋号や演目に精通し、タイミングよくかけるために相当、劇場に通わないとできない。

演目と演目の間に話が出来た。その方は「歌舞伎鑑賞は名古屋の御園座へよく行く。今日は愛知御津の自宅を早朝に出て、名古屋8時発の近鉄特急で大阪へ。歌舞伎が3時過ぎに終わるので、その後、近くの文楽劇場で文楽を鑑賞してから帰る」

昭和7年生まれ。愛知御津には生田先生が住んでいた。奥さんも近くの子どもたちに教えていたと思う。

④ 「時習館かんさい」のメンバーに聞いた

平成30年の夏は衝撃的な出会いが続き、「生田先生」の事を確かめたくなった。

「時習さろん」で、昭和57年頃在学の鈴木富美子さんに当時の事を聞き、写真を見せて頂いた。



校長 生田先生 昭和58年の写真

更に令和元年6月大阪城で行われた総会のテーブルは同世代だけでなく、若い方と同席、その中に校内幹事の須藤先生がおられた。

私はメモ用紙に「生田校長は昭和 30 年代に豊城中におられた方？」と書いて、「多忙でしょうが、分かる範囲で」とお願いした。

⑤ 生田校長の書かれた文章

そのわずか 1 週間後、メールと資料を戴いた。資料は昭和 58 年発行の時習館年報 26 よりの記事。「時習館と私一思い出すまに 学校長 生田實」

◇ 昭和 11～16 年豊橋中在校時のこと

学期ごとに、成績順に席が決められる
飯田線三河大野駅から学校までの「十里耐久遠足」

(我が時代に無くて良かった)

◇ 昭和 20 年からの教師時代のこと

昭和 20 年 10 月に復員、12 月から豊橋中学の新任教師

昭和 24 年「新制 中・高校」がスタート
県内中・高校教員の 6 割に及ぶ大規模な人事異動の頃、後に豊城中の「名校長」と言われた山口浩英先生に従って転任した。



昭和 34 年 豊城中
学修学旅行写真
左に生田先生、右に山口校長先生

この記事等から「中学と高校の間の人事異動もあった」と、受け止めた。

⑥ 始業式での生田校長の式辞

- (1) 「学的要諦は志なり、勤なり、好なり」の言葉を「高校生活の要諦」におきかえて励め
- (2) 「去稚心」「甘え」をされ。「大きな子ども」でなく「若い大人（おとな）になれ
- (3) 「心を開いて、大らかに交われ」生涯の師、生涯の友を作れ

○ 運輸省航空局と「弓張山地」

弓張山地は「赤石山脈（南アルプス）の南側、

豊橋市、新城市、湖西市、浜松市北区に跨る山地湖西連峰とも称す」

① 1 年前、実家の箱から 1 枚の絵を見つけた

障害物を飛び越えた馬と騎手が中央におり、昭和 25 年愛知国体の馬術競技が豊橋の愛知大学で行われたのを見て感動した私が 3 年後、毎日家から見える山を組み合わせて描いた。

これらの山々が豊橋市内から見た「弓張山地」。中央右のお椀型の山上に見えるエンピツの様な物、これが航空灯台で、夜空を光が旋回しながら照らしていた。その右の上空に飛行機らしきものが見える。左の高い山を大人は「三河富士」と呼んでいた。



昭和 29 年、筆者の絵
弓張山地と国体馬術

② 航空灯台の跡地探し

伊丹や関空に勤務の山仲間と「航空人倶楽部ハイキング部会」に毎月、参加。

平成 18 年頃から年間計画を担当。そのころハイキング雑誌で目にした「航空灯台のあった山」の連載記事。

著者は高校の地理の教師で、江戸時代の米相場の動きを山上の旗振りでリレーした場所を探し、その近くに戦前からの航空灯台跡があり、探し始めた。

航空灯台は私が勤務した航空局の管理であり、資料を目にしていたことから、後輩や元パイロットの同好者の協力を得て関西や中四国、東海地方へ出かけた。

同じ場所に何度も出かけたりにして、数か所で基礎構造物や撤去跡を確認した。

この中で、苦戦した一つが豊橋である。

豊橋は昭和 10～20 年頃、本坂峠の南、富士見岩（415m）付近にあったと推測され、前述の教師も苦戦していたと聞き、戦前から教師をしてい

た岳父や兄にも同行してもらい、鎌や鉋を振って探したが不明であった。

最近になって三ヶ日町出身の小野さん(時習 13 回)から、浜名湖側からの道や災害の話が聞けた。なお終戦後、連合軍の指示により多米峠の南、神石山(325m)に移設され、昭和 44 年に「航空無線」に役割を譲り、撤去された。

現地には「神石山(旧航空灯台跡)」の案内板があるが私の知る限り全国で「航空灯台」が記されている唯一の例。

③ 運輸省(現 国土交通省) 航空局の地方機関

私は昭和 42 年に運輸省に入省、同年新設の大阪航空局に配属された。国の出先機関は例えば「○○地方」毎の設置が多いが、航空局は管轄区域を全国で二分し、東京と大阪に地方航空局を設置した。大阪航空局の東端は富山、岐阜、愛知県とされ、南の境界線に弓張山地がある。

航空業界は鉄道・陸海運や国外の航空事業を迫りかける状況であった。

主要空港は国、地方空港は自治体、上空や空港の管制は国が行っていた。

空港は、騒音や大気汚染を発生させる迷惑施設とされ、これへの対応に労力を割かれた。一方で多くの空港や管制施設の整備にも迫られた。又、事故やハイジャックも結構、多発した。

私は内部で総務、経理などを担当する中、ハイジャック防止や空港の消火救難体制を担当するごとに、事故、ハイジャック事案に出遭うことが多くめぐり合わせであった。で、霞が関の本省ではこれらの業務に従事することが多くなった。

○ 叙勲の事

世の中に「賞と罰」があるとして、「罰」には縁があった。高校時代、体育祭に続くファイヤーストームの後、クラスの男子仲間と打ち合わせのとおり、町はずれの建物でお酒を飲んで深夜まで騒いだ。これが学校にバレ「数日の出校謹慎 体育館周りの草抜き作業付き」と相成った。

平成 31 年春ごろ航空局から電話で「秋の叙勲推薦のため、運転の無事故無違反証明を送って下さい」。

申請して送付された証明書には「平成 6 年 7 月

19 日以降は事故や違反の記録なし」とあり、東京へ送付。10 月 25 日の閣議決定を経て、国土交通大臣から「受賞決定、12 月 11 日に東京で伝達式、その後、皇居で拝謁があるので配偶者同伴でお越しを」との案内を頂いた。

当日は午前の伝達式で頂いた勲章を礼服の胸につけてバスで皇居へ。晩さん会等が行われる豊明殿で受賞者と配偶者が整列して待つと、向かって左の襖が開き、天皇陛下が中央の一段高いところに立ち「ねぎらい」のお言葉を述べられた。

陛下は続いて受賞者、配偶者の近くを歩かれて退室された。短時間ではあったが厳かで緊張させられた。



叙勲当日

私は「功績」と言えるものはないが、家内ともども健康で出席出来たことに「感謝」しかない。

頂いた勲記(「皇居において璽をおさせる」と記し押印された書状)と勲章を額に入れて自室に置いた。

50×90 cmと大きい「これに恥じないか?」と自問し、又、前記「生田先生の始業式での 3 項目の言葉」を読み返す機会と合わせて無駄にせずに年を重ねたい。



勲記と勲章

会員だより



王子動物園HPから

動物園に行こう！

絶滅を回避する保護・繁殖の拠点

熊谷 信哉（時習 18）



突然ですが、動物園に関する質問です。「この10年間で最後に動物園に行ったのはいつですか」「子どもさんやお孫さんが成長した後、お一人で（または奥さんと一緒に）動物園に行ったことはありますか」。

答えは大体、想像できます。「子どもや孫が大きくなる時はよく通ったけれど、その後はほとんど行っていないなあ」——ではないでしょうか。

なぜこんな質問をしたのか、ですって？ 私はこの3月、神戸市の高齢者大学・神戸市シルバークレッジを卒業しました。卒業研究として3年生はあるテーマを提示し、仲間を募り、1年間、研究することになっています。

私がクラスメートに提案したのは「動物園へ行こう！」。サブタイトルは「生物多様性維持における動物園の役割」でした。なんだか難しそうですね。そんなことはありませんよ。近畿各地の動物園に何度も足を運ぶうち、動物たちの意外な側面が浮き彫りになり、動物好きにはたまらない楽しい時間を過ごせました。



但馬牛の血統情報がぎっしり詰まった牛籍簿。「虎籍隊」ネーミングのヒントになった

話は変わりますが、兵庫県美方郡が世界に誇る但馬牛飼育では120年以上も前から、人間

の戸籍に当たる「牛籍簿（ぎゅうせきぼ）」というものを全国に先駆けて整備、厳正な血統登録システムを基に、美方郡内産にこだわった育種改良を続けることで独自の遺伝資源を保全してきました。ここで「牛籍簿」をトラに置き換えれば「虎籍簿（こせきぼ）」ということになります。私たちのグループ愛称「虎籍隊」はここからヒントを得て命名しました。



右端が筆者
「虎籍隊」の仲間と一緒に動物園行脚。

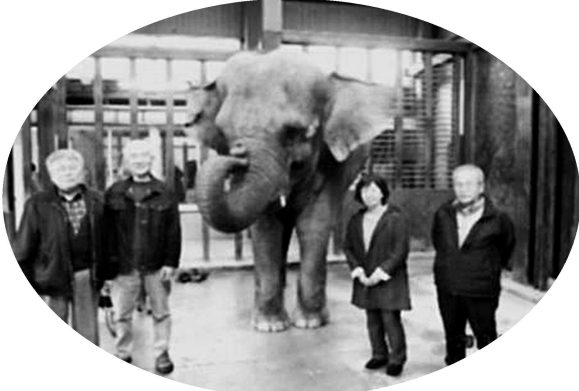
○ 絶滅危惧種、急速に増加

NGO国際自然保護連合のレッドリストに載せられた絶滅が危惧される動物の数が悲鳴をあげたいほど急速に増加しています。

人間の活動による地球温暖化、環境汚染、開発、乱獲などにより、2007年に約1万6000種だった絶滅危惧種は2019年に約2万8000種と12年間に大幅増加しており、生物多様性の危機は加速度的に深刻化しています。生物多様性の維持によって私たち人間も恩恵を享受しているのに、これは野生動物ばかりでなく、私たちにとっても重大な脅威です。

○ 動物園の役割は四つ

動物園の役割は次の四つにまとめられます。一つ目は「レクリエーション」。動物園に来る人たちが楽しく過ごせるとともに、動物にとっても快適に暮らせる場であることが大事です。



宮崎から王子動物園に「妊活」に来ていた
インドゾウのみどりちゃん
仲良しになり、おうちに招き入れてもらった

二つ目は「種の保存」。希少動物を保護し繁殖を進めていく機能です。三つ目は「教育」です。動物を間近で見たり、いろいろなイベントを通じて、訪れる人が動物及び動物が生息する自然環境についての理解を深めていく場です。四つ目が「調査・研究」。動物に快適な環境を与え種の保存を進めるために、動物に関する知識・情報をさらに蓄積する機能です。

○ 野生動物や自然へのゲートウェイ

このような役割を持つ動物園は私たち市民にとってどんな意義を持つのでしょうか。

動物園では、本来なら間近で見られないような動物を見、それらの生態や生息環境を理解し、愛着を覚えることができます。そのことが野生動物や自然保護に対する意識を高め、生物多様性維持の活動へ結びついていくでしょう。動物園は「野生動物や自然へのゲートウェイ」であると言えますね。

○ 動物園の具体的な活動

動物園の具体的な活動のうち、まず「種の保

存」への取り組みを紹介してみましょう。昨年王子動物園でアムールヒョウ三頭が誕生しました＝写真。アムールヒョウは野生では百頭くらいしか確認されていません。

王子動物園から聞いた繁殖への取り組み方針の中で最も印象に残ったのは「ヒトを含めた地球上のあらゆる



生物が今後も存続していくためには生物多様性を守ることが必要不可欠」という指摘です。手遅れにならない前に野生動物の保護や繁殖に取り組まないといけないと感じました。

○ ゾウがいない動物園

今、動物園では深刻な事態が起き始めています。天王寺動物園では二年前に最後のゾウが死んで以来「ゾウのいない動物園」になっています＝写真。



希少な動植物の国際間商業取引を規制するワシントン条約により野生から動物を連れてくることができなくなり、ゾウだけでなく多くの動物の確保が難しくなっています。この難問を解決するため、動物園間では動物を一時的に貸し借りして繁殖を進める「共同繁殖」いわゆる「妊活」に取り組んでいます。

○ 行動展示

動物園の四つの役割のうち「レクリエーション」の大きな柱は動物の「展示」です。この写真は北海道・旭山動物園で、アザラシがマリン



旭山動物園HPから

ウエイと呼ばれるアクリル製の円形水槽の中を上へ行ったり下へ降りたりしている光景です。これは垂直方向の動きを好むアザラシの行動能力を引き出す展示方法で、「行動展示」と呼ばれています。

言って、安全で健康的に飼育するため採血、検温といった健康管理、治療や投薬をしやすい体勢をとることを覚えさせ、自主的に手足を出させる訓練です。



王子動物園HPから

○定着してきた動物福祉



天王子動物園HPから

日本の動物園では30年ほど前までは金属製の檻、コンクリートの床で仕切られた狭いスペース内での飼育でしたが、その動物が本来生息する自然に近い環境を提供するようになってきました。

写真のように視覚上、肉食動物であるライオンの向こうに餌となるキリンやシマウマが見えるように配することで、サバンナにいるような雰囲気にする事例もあり、これらの手法は「生態展示」と呼ばれています。

動物園の役割の「レクリエーション」の概念には「動物の快適な生活」も含まれており、近年「動物福祉」という考え方が取り上げられています。

○ハズバンダリー・トレーニング

写真は王子動物園のパンダの担担の採血風景です。これはハズバンダリー・トレーニングと

○環境エンリッチメント

皆さん、環境エンリッチメントという言葉を知っていますか。

環境エンリッチメントとは動物たちが退屈しないように群れとしての行動を工夫したり、エサの探し方、おもちゃを与えるなどにより、生き生きとした姿を見せてもらう取り組みのことです。

王子動物園には一年間に小学生・幼稚園児30万人～40万人が遠足を兼ねて来ています。教育支援では出前授業など学校や地域での教育活動



メスライオンは人間の子どもが大好き。大きな声で唸ったり、変顔をしてサービス＝王子動物園

もあります。夜間開園の「ナイト zoo」など多様なイベントも企画しています。このような活動により私たちは野生動物やそれらが本来生息する自然環境について理解を深めることができます。

動物園は冒頭に挙げた四つの役割と野生・自然へのゲートウェイとしての位置づけを認識しながら、いろいろな活動に取り組んでいます。

○街頭アンケートを実施

市民にとって動物園はどういう存在にとらえられているか、何を期待するか、を知ることを目的に私たちは街頭アンケートを実施しました。

実施日は昨年7月5日から8月6日までで、シルバーカレッジの外にも飛び出し、神戸薬科大学、王子動物園近くの水道筋商店街などで市民のナマの声を集めました。

回答者数は616人で、そのうち女性は61%、年齢層では59歳までと60歳以上で半々でした。

アンケートの結果、冒頭の質問と同じような傾向が明らかになりました。子育てが終わると動物園への足がぱったりと遠のくことが分かりました。

○大人でも楽しめる動物園

一年間の活動を踏まえて、私たちはいくつかの具体的な提言を行いました。最初は大人でも楽しめる動物園づくりを目指すことが極めて重要だという点です。京都市動物園のヤブイヌという動物は飼育スペースの中を元気に走り回ったり、いきなり池の中へ飛び込むなど、なかなか面白いですが、案内看板には「イヌの中では

もっとも原始的な種で約1000万年前からほとんど姿が変わっていない」と大人が読んでも興味深い情報が書いてあります。



野生のトラがいるということは、その地域の環境が健全な証拠。何としても彼らを守りたい＝『トラ保護基金年次報告書』(vol.21 2019 March) 吉野 信さん撮影

また動物園の主演である子どもたちを対象にした提案もあります。夕刻や夜間の開園をもっと増やしてもらえば、ふだん見られないエサやりや動物の生態を観察することが出来ると思います。こうした取り組みをマスコミを上手に活用して市民にPRすれば動物園のイメージは今より格段にアップするのではないのでしょうか。

こぼれ話

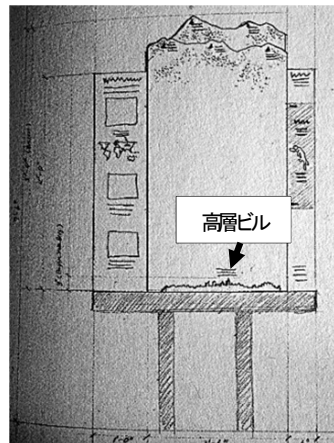
雲の上に住むユキヒョウ

世界一の展示

「ユキヒョウがどれほど高い山岳地帯に住んでいるか」を見事な工夫で表現しているのがニューヨークのセントラルパーク動物園の展示だ。縦長のパネルは成人男性の身長よりはるかに高く、その最上部にユキヒョウが棲む巨大なヒマラヤの山塊が描かれている。パネル後方の木立が切れたはるか遠方には高層ビル群が見える。

来園者は「どちらも高いなあ」というような印象を受ける。ところが、より丁寧に観察すると縦長パネルの下の方に高層ビルが同じ縮尺で描いてあるので高層ビル群の高さなどはヒマラヤの百分の一にも満たないのではないかと、ということが分かってくる。ユキヒョウの世界は宇宙まで突き抜けそうなほど、はるか上空という

ことが瞬間的に理解でき「わーっ」となる。(川端裕人・本田公夫共著『動物園から未来を変える』亜紀書房2019年 144頁)。人の感性に訴える展示は自然だし、理解しやすい。



㊦㊦下の方に小さく見えるのが高層ビル。上部がヒマラヤ㊦㊦「高層ビルとヒマラヤ」のパネル越しに実際の高層ビルをのぞむ㊦㊦入場者に強い印象を与えるユキヒョウ展示 (川端裕人・本田公夫共著『動物園から未来を変える』亜紀書房2019年 144頁)



自慢の写真

日本陸上競技選手権で疾走する鈴木亜由子さん

～2016年6月瑞穂陸上競技場にて～



今川 正良 (時習 22)



私は、三年前まで名古屋市に住み、出勤前の一時間、桜の名所の山崎川から瑞穂陸上競技場まで散歩するのが日課でした。その瑞穂陸上競技場でリオデジャネイロオリンピックの代表選考を兼ねた第100回日本陸上競技選手権が開催されました。私は鈴木亜由子さんの大ファンで、大学生の頃から応援していましたが、2016年1月開催の全国都道府県対抗女子駅伝ではアンカーとして出場し大逆転で愛知県初優勝に貢献したのも記憶に新しいところです。同6月開催の日本陸上競技選手権はリオ五輪直



鈴木亜由子さんの力強い走り

前ということもあり大いに盛り上がりました。亜由子さんは大会初日の10,000m決勝で見事優勝しましたが、この日は平日だったため仕事をサボるわけにもいかず応援は叶いませんでした。5,000m決勝は最終日の6月26日。日曜日だったので勇んで出かけました。このレースでは2位でした。亜由子さんらしさ溢れる走りを見ることができました。東京2020でもこのような躍動感溢れる快走シーンを見せていただけるものと期待しています。頑張れ亜由子さん！！



日本陸上選手権 5000m決勝
～先頭を疾走する鈴木亜由子さん～

会員だより



地球環境の悪化を憂いて



中根 巳貴男（時習 24）

「架け橋～未来へ～」というお題をいただき、私が今一番大きな課題だと思っている「地球環境問題」に触れてみたいと思います。

私がこの問題にどういうスタンスで接してきたのか、私の意識の中でこのことに関連すると思われる体験をもとに振り返ってみました。

○ 公害問題に触れて

中学生の頃、充実した楽しい空気を満喫していた私の心に水を差したのは「受験」でした。周りの友人たちが皆、暗く苦しい雰囲気漂わせ始めるのです。

何のための受験？

受験そのものが悪いとは思わないけど、それに関わる人の意識が本質からズレていない？

いったい何を大事にしようとしてるの？

そこから、私の中学時代の総括は、「社会の価値観の改善」でした。

時習館に入学し、恐ろしい事実を知ることになります。いわゆる公害問題です。

「将来、どこかの企業に就職することになったとして、その企業が知らないうちに、結果的にではあれ（故意でないにせよ）人の命を奪うような活動をしていたとしたら...」と考えたら、ゾッとする思いを抱いたことを想い出します。

この世の中、いったいどうなっているんだ？ 本当のことが知りたい。

大学を卒業し、もっと現実の世の中を知るにはと、証券会社に就職しました。そこで魅力的

な人とも出会い、学んだこともありましたが、出世のために優秀な部下の足を引っ張る上司の態度に嫌気がさして辞めました。

○ 地球は「私たちが守らなければ」と知る

そして飛び込んだのが「空き缶拾い運動」です。京都から東京まで、道端に落ちている空き缶を拾い集め、消費者には「空き缶のポイ捨てはやめましょう」、行政には「空き缶をゴミにせず、リサイクルの仕組みを作りましょう」、そして最後にメーカーには「作りっぱなしはやめて最後まで責任持ちましょう」と集めた空き缶を届けにいきました。

三者協力で“ゴミに光を”というリサイクル運動の始まりです。

その後、モク拾い運動や、脱サラブームをつくった「ふる里村運動」に関わります。

この動きの中で、ヨーロッパに3カ月ほど行く機会があり、スウェーデンのストックホルムに大学の寄宿舎を借りて住みました。

地元の学生を集めて話す機会を作り、そこである感動的なエピソードを知りました。

ストックホルム市内の地下鉄工事で、昔から大切にしている大きな樹が切り倒される計画があることを知った住民が反対運動を起こしたそうです。結果、樹は守られ、地下鉄はその樹を迂回して通ることになりました。

私はこの話にとっても大切な何かを感じたことを覚えています。

地球環境について詳しく知るようになったの

は、1995年1月、阪神・淡路大震災が起こる直前に、ネットワーク「地球村」に入会したことがきっかけです。

1992年リオデジャネイロ地球環境サミットでのセヴァン鈴木の演説や、シアトル曾長のメッセージを知ったのもこの頃です。

○ さらに悪化する地球環境

それから25年、状況は改善していないどころか悪化しています。

昨年、『ネイチャー・クライメート・チェンジ』誌に載った科学者グループのコメントはこう語っています。

「来たる10年間は、これまでの人類の文明の歴史より長く続くであろう、大規模で壊滅的になりかねない気候変動を、最小限に収めるチャンスが残されたわずかな期間だ」

もう何十年も前からわかっていたことなのに、何故こうなんだ！？

特に日本は、政府をはじめ、この危機に対する緊迫感が全くと言っていいほどない！

○ 娘の事故で出会う

ここで、少し話を別の切り口に変えます。

私には21歳になる娘がおり、この娘が9歳の時、交通事故に遭いました。直後、医師からは「頭を強く打っているので腫れがあり、ここ2週間がヤマです。助かってもコミュニケーションは取れないと思ってください」と言われました。この時、大きな力になってくれたのが今もお世話になっているA氏でした。彼にこの緊急事態を連絡すると、「脳幹が止まっている。皆で阿弥陀如来の陀羅尼を送ってほしい。今晚がヤマだ」と連絡がありました。当時、彼の勉強会で集まっていた10人ほどのメンバーが全員徹夜覚悟で送ってくれました。

阿弥陀如来の陀羅尼は、たまたま勉強会で習ったばかりで、今のお経は形ばかりになってい

るが、お経には本来エネルギーがあり、正しい唱え方をすれば本来の力を発揮すると学んでいました。

おかげで娘はなんとか命を取り留めることができました。その後の回復もめざましく、助かっても寝たきりの植物人間を覚悟していた私には奇跡的な復活でした。半年、1年、2年と時間はかかりましたが、食べることができるようになり、言葉も復活し、介助は必要ですが歩くこともできるようになりました。

ただ、記憶ができず、知能程度は5~6歳にとどまっているように見えます。それでもよく笑い、我が家の元気の素になっており、本当によく生きていてくれたと感謝しています。

○ A氏から学ぶ

高校の頃、本当のことが知りたいと思って、頭で知るよりも行動・実践と思い、様々なことを体験してきましたが、A氏からの学びは、私のそれまでの体験を統合するようなどころがあると感じました。

彼自身、実証できないことは信じないという態度の人で、事実をもとに積み上げてきた見方だけに私には説得力がありました。

A氏の勉強会の第一声は「宇宙は意識と関係性でできている」というものでした。この地球の大地も、海も、川も、水も、鉱物も、植物も、もちろん動物も（いわゆる脳で神経組織が作り出す意識とは違うレベルの）根源的な意識を持っている。そしてすべての意識が相互に関係し合って存在していると。人間だけが、自分たちを世界から孤立した意識だと思い込み、すべてが相互に関係し合っていることを実感できていないのです。

もちろんこの勉強会でも地球環境問題は大きなテーマになっています。地球が人類はじめすべての生命をはぐくんでいることに心を致さない、そういう閉じられた人の意識の在り方が問題だと。しかし、大多数の人間を、環境問題を

重要視させない状況に追い込んでいく経済・政治・社会の在り方にメスを入れなければ根本解決にはならないでしょう。

やはり、多くの人が目覚め、自らの意識で自分たちが心地よく住み続けられる地球にしようと思図することがどうしても必要です。そのための希望はあるのでしょうか？

今、2015年9月に国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）という取り組みがあります。これは人類の良心の結晶の1つと言えらると思います。しかし、これを実行する人々の意識が今の経済の枠組みの中での調整にとどまっていたのでは、おそらく問題の根本解決は不可能だと思います。

○ ドイツの若き哲学者の教え

そこで、注目してほしいのは、ドイツの新鋭の哲学者マルクス・ガブリエルです。「未来への大分岐」（集英社新書）において彼は、すべては相対的なものでめざすべき理想などないというポストモダン（相対主義）の考え方を否定しています。

詳しくは読んでいただくのがいいと思いますが、今のグローバル企業の暴走やフェイクニュースが飛び交ういびつな社会にNOを突きつけています。



また、同じく「未来への大分岐」にでてくるマイケル・ハートの＜コモン＞の考え方も重要だと思います。人々の生活に欠かせない水やエネルギーなど、本来、共通に分ち合って管理すべきものは、営利企業に任せず、共同管理する仕組みを作ってゆく、地球環境そのものも＜コモン＞として扱うという考え方が示されています。

おかしいことをおかしいとちゃんと感じ取り、そんな社会が生まれた考え方の基礎から見直して、望む社会を創ってゆく。「社会はより良く変えられる」と希望を持つ人が増えてほしい。

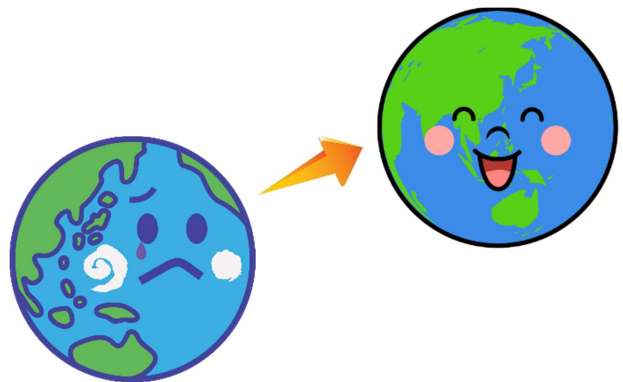
一人一人の意識がとっても重要なのです。

私ができることは私自身の意識をさらに深めること。

そして、具体的にめざす社会を描いたうえで冷静に現状を把握し、「じゃ、どうする？」と考えて行動すること。

過去も受け入れ、「この学びのためにあったのだなあ」と感謝して次に進むこと。

○ 100年後、笑顔溢れる地球に出会いたい



すべては変化します。100年経ったら、きっと現在からは想像もできない地球になっていることでしょう。それは私たちの行動の積み重ねによって実現されます。

そこにあなたの孫やひ孫たちはどんな顔をして暮らしていることでしょう。

絶対、笑顔で笑いあっている姿を想像したいですね。

会員だより



未来へ残したいもの
ラグビー&切り干し大根

井本 宗宏・千津子（時習 25）



原稿の依頼をいただき、同級生夫婦として「未来へ残したいもの」をキーワードに思ったままを綴ってみました。

○ ラグビーの心

日本中が沸いた 2019 年のラグビーワールドカップ日本大会。日本はロシアとの初戦（昨年 9 月 20 日）を皮切りに、予選プール最終戦で宿敵スコットランドを打ち破り、全勝で決勝トーナメントに。準々決勝で力及ばず南アフリカに敗退しましたが、日本チームの活躍は、まだ皆様方の記憶にも新しいのではないのでしょうか。

前回 2015 年のイングランド大会は 3 勝するも決勝トーナメントに進めませんでした。そのうっぴんを晴らすような日本チームの試合ぶりに全国の「にわか」を含めたファンで盛り上がりました。

今回の大会で私も神戸会場開催の 4 試合が抽選に当たり、生で観戦できる幸運に恵まれ、客席で外国からのサポーターたちとビールをおごりおごられ、大騒ぎで楽しみました。これこそワールドカップだと堪能しました。

残念ながら神戸会場では日本戦はありませんでしたが、イングランド、スコットランド、アイルランド、南アフリカといった強豪国の試合を観戦できたことは、私の人生の中で最も大きな思い出の一つとなりました。

○ 創部 50 周年を迎えた母校ラグビー部

私がラグビーに関わったのは、時習館に入学して創部間もないラグビー部に勧誘されたのが

始まりで、その後大学やクラブチームで楽しんでおりましたが、今はもっぱら観戦のみですが。

昨年時習館ラグビー部は創部 50 周年を迎え、豊橋の駅ビルにあるホテルで盛大に記念式典を開催しました。そこには皆様方もご存じの俳優の「平田満」さんも参加されて、ご挨拶をいただきました（平田さんは 24 回卒でキャプテンでした）。ただ残念なことに、初代監督（部の顧問）の木所先生は参加されず、その後しばらくして、訃報が届きました。

○ 思い出のユニフォーム

先日、洋服ダンスの奥底から、時習館高校の OB クラブ（JRC）の当時のユニフォームが出てきましたのでご覧ください。



ちなみに私が着ていたものです。最近のジャージとの違いは一目瞭然ですよね。

東京オリンピックではラグビーも 7 人制が正式種目になっております。新型コロナウイルスの世界的蔓延で東京オリンピックの延期が決まりましたが、ぜひ金メダルをとって欲しいです。今後も足腰の立つ間はラグビーグラウンドに出向き、ビールを片手に応援したいと思っています。

最後に、「未来へ」残したいものとして、ラグビーでよく引用される【For All】という言葉をご紹介します。

(※これは日本の社会人リーグ(トップリーグ)の合言葉です)

意味は

- ①「ありがとう」といえること
- ②「仲間」を作ること
- ③「お手本」になること
- ④「応援」すること
- ⑤「フェアプレー」を守ること
- ⑥「約束」を守ること
- ⑦「挑戦」すること
- ⑧「すばやく動く」こと



です。

私が会社にいる頃に、周りに言っていたものです。最近はこのような精神がすたれているような気がしてなりません。これからも自分自身、忘れずに行動したいと考えております。

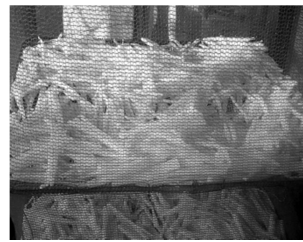
宗宏 記

○ おばあちゃんの切り干し大根

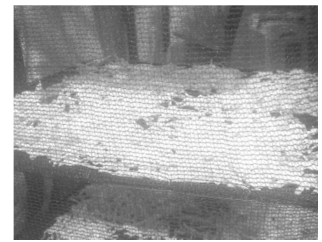
昨年冬から【切り干し大根】に、はまっています。毎年冬になると、夫の母が手作りの切り干し大根を送ってきてくれていました。我が家の子どもたちも、油揚げなどと一緒に煮たものが大好きで、いつも楽しみにしておりました。

一昨年から、義母の体調の関係で作るのを断念され、そこで一念発起して(そんなに大層なものではないのですが)豊橋に帰省した折に、写真のような食材を干す網をホームセンターで買い求め、昨年よりチャレンジして今年は2回目になります。出来上がる前から子どもたちから、「できたらちょうだいね」との催促があり、かわいい孫たちのためならばと、天気の良い日にベランダの竿に網をつるす作業にいそしんでおります。

レシピというほどではないですが、注意することを下記に添えておきますので、試してみたいと思われる方は参考になさって下さい。



一日目



三日目



六日目 完成



収穫後、小袋に入れ、乾燥剤と一緒に冷蔵庫へ

ただし、季節はあくまでも冬です。夏は材料が腐ってしまうかも。三河地方の冬の名物は「からっ風」ですので、こういった作業

に適しているのではないのでしょうか？

【注意点】

- ①週間天気予報の確認…できれば「晴れ」が4～5日続くことが肝心
- ②干す器にもよりますが、一度に大根 3～4本程度…朝夕の出し入れが楽です
- ③干している途中は結構匂いますので、換気のできる部屋で保存：我が家は、今は使っていない子ども部屋を活用

以上が、私の「切り干し大根」の作り方ですが、友人のひとりは、サツマイモやシイタケを干しておられます。本当に簡単にできて、保存がきいて、美味しく食べられる食材ですので、ぜひお試し下さい。

千津子 記

「未来への架け橋」として、知識、技術、伝統などの継承も大切ですが、本当に身近にあって、私たちもおじいちゃん、おばあちゃんから教えていただいたことを伝承していくことも忘れてはならないことだと思います。

会員だより



鹿児島の魅力

～東京から鹿児島へ移住～



吉福 ゆかり（時習 26）



○ 2018年9月 鹿児島へ

夫の定年退職を機に東京を離れました。子どもがいないので、以前から、退職後はどちらかの故郷に住もうと話していました。

夫は鹿児島県始良（あいら）市加治木町出身で、義母は健在で一人で住んでいます。私の両親はすでに亡くなり、妹が豊橋の実家を継いでいたので、鹿児島に移住する決心をしました。

私は時習館同窓会東京支部の事務局窓口を担当していました。後任を探すのは本当に大変で、「鹿児島に行けないのでは？」と心配しましたが、ありがたいことに後輩の鈴木孝始さん（時習 30）が引き継いでくださり本当に感謝しています。

○ 住まいをどうしよう

夫は実家を建て直したかったのですが、義母はこのままでいいと言い、夫の兄妹にも、元気とはいえ 87 歳の母親を何度も引っ越しさせるのは寿命を縮めかねないと反対されました。

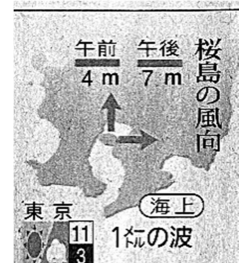
結局、別の場所に土地を探し、二人だけの家を建てることにしました。

引っ越しが一段落したところから土地探しが始まりました。時間をかけてお互いに納得のいく場所を探す覚悟で気長にかまえていましたが、縁あって、半年ほどでいい場所に巡り合え、夫の友人が工務店の社長をやっているのです、家を建ててもらうことにしました。今年の夏には、多分“終の棲家”となる新居が完成予定です。

○ 活火山の桜島

皆様もご存じのように、鹿児島湾の真ん中にある桜島は、ほぼ毎日噴火しています。去年一年間で 479 回の噴火があったそうです。

天気予報の最後には、桜島上空の風向き予想が必ずあり、もし噴火があった場合に火山灰がどちらに流れるか矢印で示されます。新聞にも右のように掲載されています。こちらに来る！となれば洗濯物は外に干せません。



火山灰は本当に迷惑なのですが、桜島の威容ある山の姿は鹿児島の人々にとっては、まさにふるさとの象徴であり特別な存在のようです。

現に夫は「桜島が見えるところがいい！」と言いながら土地を探しました。仮住まいの賃貸住宅も高台にあってリビングの窓から桜島が見えたので即決しました。



我が家から見える桜島です

現在の我が家から見える桜島。このような噴火は日常茶飯事です。しかも桜島のこの山の麓には多くの人が住んでいて、鹿児島市とは片道15分のフェリー（なんと24時間運航）で行き来できるため、皆さん通勤・通学しています。自然に寄り添って生きるということの見本のようなのです。



普段の桜島

鹿児島市内から見える桜島は、このように台形の山容で、場所によって違った形に見えます。

最近では、他に霧島連山の一つの新燃岳、口永良部島、薩摩硫黄島などが噴火活動をしています。地面の下ではマグマがうごめいていることをつくづくと感じ、そのエネルギーの凄さと人間の無力さを思い知らされます。

○ 歴史的な遺産や美しい自然を一部紹介

「蒲生の大クス」

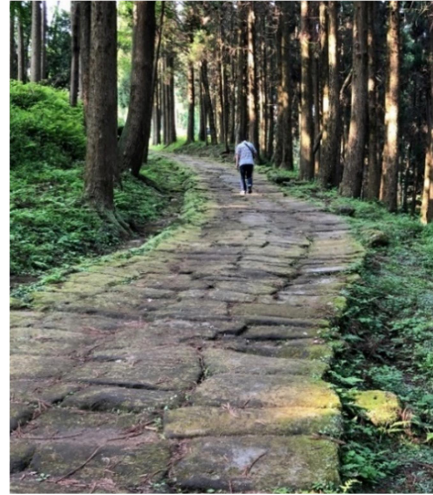
年代順でいえば、まずは蒲生八幡神社の「蒲生（かもう）の大クス」です。国の特別天然記念物で、推定樹齢 1500 年、幹回り 24.22m で、日本一の巨樹と認定されています。それは素晴らしく圧倒される姿で、パワーをもらいに行きます。

蒲生の大クス
樹根部に八畳ほどの空洞があるのに、この力強い樹勢です



「江戸時代の街道」

始良市には、江戸時代の街道がいくつか残っています。龍門司（たつもんじ）坂、白銀（しらかね）坂、掛橋坂などは、昔のままの石畳が整備されていて、森の中を足元に気をつけながら黙々と歩くのは、とてもいい運動になり気持ちいいです。



大河ドラマ「西郷どん」のロケ地にもなった龍門司坂

「金山橋」

始良市の金山橋（きんざんばし）です。明治12年頃に築かれた美しいアーチの石橋です。奥に見える滝との組み合わせは好きな風景の一つです。



金山を経営していた島津家が金鉱石や物資を加治木港まで運搬するため金山道路に架けたそうです

「嘉例川駅」

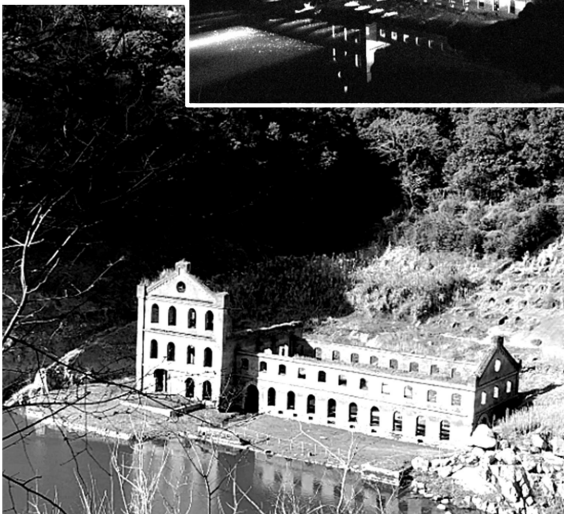
J R九州肥薩線の嘉例川駅（かれいがわえき）は、明治36年(1903年)開業以来の木造駅舎で、国の登録有形文化財になっています。現在は無人駅ですが、特急「はやとの風」も停車し、それに合わせて販売されている駅弁も人気です。



県内最古の駅舎で、よくロケにも使われます

「曾木発電所遺構」

伊佐市に明治 42 年(1909 年)に建造された水力発電所です。昭和 40 年(1965 年)に鶴田ダムの完成とともに水没し、現在では渇水期の 5～9 月頃、レンガ造りで屋根もなく壁だけの何とも言えない趣のある姿を現します。



牛尾大口金山に電力を供給するために電気事業を起こした野口遵によって建造され、当時、国内最大級の出力だったそうです(右上写真:HPより)

「曾木の滝」

伊佐市の川内川上流にあり「東洋のナイアガラ」と称される、高さ 12m、幅 210m の壮大な滝です。この滝の流量、落差を利用したのが上記の発電所で、二カ所セットで訪れるのが楽しみです。



夕陽に照らされて油絵のような写真になりました
この日は水量が少なかったようです



始良市の重富海岸
海水浴場でもあり、大きな
干潟があつて自然の宝庫です

鹿児島市「吉野公園」
ソテツ林です。まさに南国
という景色で感動しました



素晴らしいところがたくさんあり鹿児島を満喫しています。

あと食べ物についてですが、鹿児島のお醤油は甘いです。味噌は麦みそです。鶏肉を刺身で食べます。などなど、三河や東京とは違う食文化に驚くこともあります、私の口には合い好きです。もっといろいろな食べ物を楽しみたいです。

鹿児島は時習館同窓会関西支部に属するとのこと。いつか総会に参加したいと思っています。
(2020年2月)

(遠方居住ですが、今年度よりご意見をメールでいただく、メール連絡役員・理事として活躍願うことにしています。
役員会)

鹿児島にたくさんあるいい温泉

おじゃったもんせ(おいでくださいませ)



温泉のパワー

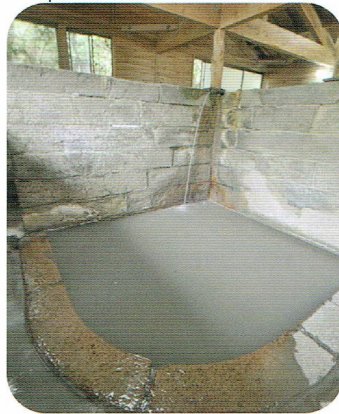
大地から湧き出ている温泉パワー

栗野岳温泉 南洲館

栗野岳の麓の原生林の中、周囲を硫黄の匂いに包まれ白煙を上げる一軒の温泉宿。約130年前に西郷隆盛も逗留したことで知られるのが栗野岳温泉。裏山には岩肌から火山性の水蒸気を噴き上げる“八幡地獄”が広がり、火山がもたらすエネルギーを目の当たりにすることができます。

DATA

- 〒 始良郡湧水町木場 6357
- ☎ 0995-74-3511
- 🚗 立ち寄り湯「桜湯」「竹の湯」「蒸し湯」のうち1ヶ所 300円、2ヶ所550円、3ヶ所700円
- 🕒 9:00～20:00受付
- 👤 不定
- 📍 アクセス 九州自動車道栗野ICから車で約15分



山川砂むし温泉「砂湯里」

温かい砂に抱かれて入る「砂むし温泉」は全国でも珍しく、大地のパワーを全身から吸収できます。大隅半島・錦江湾・開聞岳を望む伏見海岸の海風に吹かれながらの砂むしは、デトックス効果満点で、身体の芯から温まり、旅の疲れも癒してくれます。

DATA

- 〒 指宿市山川福元 3339-3
- ☎ 0983-35-2669
- 🚗 立ち寄り湯 820円(浴衣貸出料込み)
- 🕒 9:00～17:30(7・8月は～18:00まで)
- 👤 無休(天候により臨時休館あり)
- 📍 アクセス JR 山川駅から車で約10分



紫尾温泉(旅籠しび荘)

1500年前に空覧上人によって建立されたと言われていた紫尾神社の拝殿下から湧き出すという温泉で、「神の湯」との異名を持ちます。軟らかい肌触りの湯は単純硫黄泉で、その泉質は全国でもトップクラスです。古き良き湯治場の雰囲気を残す癒しの温泉街で心身共にリフレッシュしてみたいかがでしょう。

DATA

- 〒 薩摩郡さつま町紫尾 2168
- ☎ 0996-59-8001
- 🚗 立ち寄り湯 300円
- 🕒 8:00～21:00
- 👤 無休
- 📍 アクセス 九州新幹線出水駅から車で約30分

紫尾神社の
拝殿下に
源泉がある

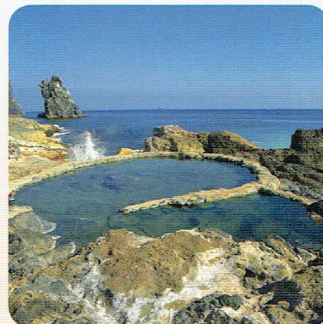


自分で掘る 天然温泉足湯

桜島の大地のパワーを感じながら海岸を掘るとじわーっと最高48度の温泉が湧いてきます。干潮時の短い時間ながらこの体験は一生涯もの。桜島でも自分で掘る天然温泉はここだけです。

DATA

- 〒 鹿児島市有村町(桜島・有村海岸)
- 📍 桜島ミュージアム ☎ 099-245-2550
- 🚗 ツアー参加費3500円(2日前までの要予約)
- 📍 アクセス 桜島港から車で約20分



東温泉(硫黄島)

硫黄岳を背景に白波打ち寄せる岩場に湧き出した温泉で、目の前に東シナ海と屋久島を望みつつ、大自然を全身で感じながらパワーチャージできます。全国の秘湯ファンの人気を集める温泉です。

DATA

- 〒 鹿児島郡三島村
- 📍 三島村役場硫黄島出張所
- ☎ 09913-2-2101
- 🚗 入浴自由(無料)
- 📍 アクセス 硫黄島港から車で約10分



湯川内温泉 かじか荘

信じられないくらいほどの透明度を誇る温泉で、泉のように底石の間から湯が沸き上がってきます。源泉温度は38.5度の単純硫黄泉で、その泉質も評判です。240年前に発見され、その後約120年間は島津家御用達、明治になってから一般市民も利用できる温泉になりました。

DATA

- 〒 出水市武本 2060
- ☎ 0996-62-1535
- 🚗 立ち寄り湯 300円
- 🕒 7:00～21:00
- 👤 無休
- 📍 アクセス 九州新幹線出水駅から車で約15分



平内海中温泉

世界遺産の島・屋久島の南部にある温泉。その名の通り、海中から湧き出していて、1日のうち干潮時の前後2時間くらいしか入浴できません。太古の森を背に、雄大な太平洋や満点の星空を眺めながら入浴すると、山と海のパワーも吸収できそうな至福のひとつが過ごせます。

DATA

- 〒 熊毛郡屋久島町平内
- 📍 屋久島町役場商工観光課
- ☎ 0997-43-5900
- 🚗 こころざし程度(100円くらい)
- 🕒 1日2回の干潮時の前後2時間程度のみ入浴可能
- 📍 アクセス 屋久島空港から車で約45分

出展：観光かごしま大キャンペーン推進協議会発行

会員だより



今年の豊橋本部総会に向けて

福本（千木良）礼子（時習 47）



○ はじめまして

皆さん、こんにちは。47 回生の福本（千木良）礼子と申します。大学で京都に来て、一時、福井で仕事をしていたのですが、結婚して京都に戻り、今は文化財建造物の仕事をしながら子育てをしています。

ここでは関西支部の47回生代表ということで、今年の総会運営幹事という大役に向けて、数年前から準備して頑張っている同級生の様子をお伝えいたします。47 回生は、日頃から LINE や Facebook でやり取りをしています。会にはほとんど出席できていない私ですが、ネットのやり取りから写真などを交えて同窓会の雰囲気をお伝えしたいと思います！

○ これまでの活動

私たちは、これまで先輩幹事が務める豊橋本部総会や支部総会のお手伝いをしてきました。昨年の名古屋支部総会、東京支部総会では幹事として活動してきました。今年はいよいよ私たちが幹事を務める豊橋本部総会となります。

- 2018.1.2 第1回 47 回生同窓会
- 2018.5.13 豊橋本部総会（45 回生幹事）
- 2018.6.30 名古屋支部総会（46 回生幹事）
- 2018.8.18 東京支部総会（46 回生幹事）
- 2019.1.2 第2回 47 回生同窓会
- 2019.5.12 豊橋本部総会（46 回生幹事）
- 2019.6.29 名古屋支部総会（47 回生幹事）
- 2019.8.17 東京支部総会（47 回生幹事）

次に、昨年の総会の様子を写真入りでご紹介します。

○ 2019.5.12 豊橋本部総会

47 回生からはお手伝いとして 41 名が参加しました。46 回生、21 回生の数も多く、熱気にあふれていました。そして皆さんとても楽しそうでした。「本当にいい会で、25 年ぶりに体育館に来てよかった。同窓会実行委員頑張ってる」という温かいメッセージをいただいたそうです。私たち実行委員一同、力を合わせて頑張っていく決意を改めて固めました。



豊橋本部総会の様子

○ 2019.6.29 名古屋支部総会

47 回生幹事 62 名による総会でした。14 時から総会と講演会、15 時 45 分から懇親会となりました。内輪の Facebook からのピックアップです(表現一部修正)。



47 回生全体総括の幹事 (G3 首脳会議)



まだ乾杯のご発声前でしたが「僕の左の席、空いとるで、遠慮せんで座りんよ」と優しい先輩としばし三河弁トーク。平日の疲れが吹っ飛びました！



大モテのU君

帰り際、学ラン着ていたため
いろんな人に声かけられたU君。



時習館グッズ販売の雰囲気

グッズ係じゃない人も手伝ってくれて、販売数は最高



みんなで務めた名古屋支部総会の幹事役

この他にも 8 月の東京支部総会などでそれぞれ活躍しています。
今年 5 月の豊橋本部総会で皆様のご参加をお待ちしています！

会員だより



私が選んだ研究開発の道

よく 浴 晴彦 (時習 65)



65 回生の浴です。大学生活の振り返りと社会人 1 年目に思ったことなどを書いてみましたが、頭に思った内容をアウトプットすることの難しさを改めて感じることとなりました。拙文ではありますが、目を通していただければと思います。

○ 大学生活の振り返り

◆ 京都大学へ進学

時習館卒業後、京都大学の理学部に進学しました。京都大学を受けたのは、いろいろな大学を調べていく中で自由な学風や京都で学ぶことに魅力を感じたからだだったと思います。当時は研究者になりたいと漠然と思っていたというのと、数学や化学など、どの分野に進みたいか迷っていたというのもあり、入学時点では専攻を決めなくていい理学部を選びました。

◆ カーリングとの出会い

大学生活で最も大きな出来事は、と聞かれたらカーリングサークルに入ったことと答えるでしょう。もともと大学に入学したら何か新しいことを始めたいなあと思っていた中で、新入生歓迎会を兼ねたカーリングの体験会に参加する機会がありました。カーリングをする機会なんてこの先ないだろうと思い体験会に参加したのですが、そこでカーリングの狙ったショットが決まった時の快感や、どれだけ考えても思い通りにならない奥深さに惹かれて気づけば入会していました。京都にはカーリング専用リンクが

なく、最寄りの専用リンクが軽井沢という環境で思い通りに練習出来ないこともありましたが、3 回生時には西日本代表として日本選手権に出場しました。日本選手権では 1 勝も出来ませんでした。平昌オリンピックに出場したチームと対戦するなど貴重な経験をしました。カーリングは就職した今も続けていて、サークルの OB で時々大会に出たりしています。



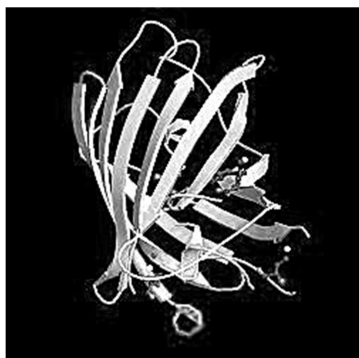
カーリングの試合風景
～真剣な眼差しでショットする筆者～



日本選手権出場時のチーム写真
左端が筆者

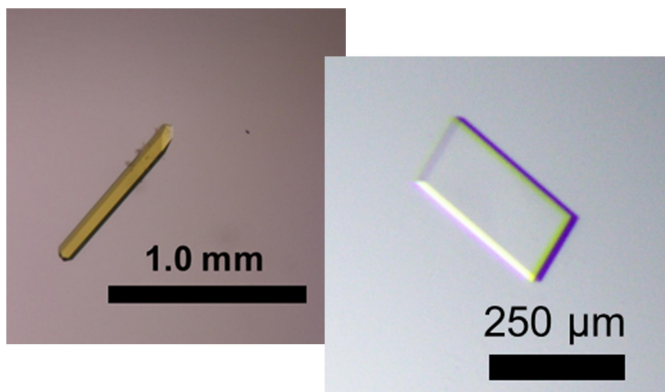
◆ 化学の道へ

大学入学時はどの分野を専攻したいか決まっていなかったのですが、大学の講義を受ける中で、化学の理論から実験まで幅広く学ぶことに面白さを感じたこともあり、3 回生時の専攻選択で化学を専攻することにしました。4 回生時の研究室選択では蛋白質の結晶構造解析をやっている研究室に進みました。研究テーマは緑色蛍光タンパク(GFP)の高分解能構造解析で、高分解能解析をするためには良質な結晶が必要なため日々大量の結晶を作っていました。



緑色蛍光タンパク質の構造
『ウィキペディア』より
(Wikipedia)』より)

修士課程では研究室を移って核酸の研究をメインでやっている研究室に移りましたが、結晶に縁があったのか修士課程の研究テーマも結晶に関するもので、DNA からなる構造体の結晶や、DNA に配列特異的に結合する化合物の結晶を作製していました。結晶というのは、いい物ができるとすごくきれいで達成感がある反面、同じ条件でもある日突然作れなくなったり、質が落ちたりするなどすごく気難しい存在でもあり忍耐のいる研究生活でした。それでも3年間で研究者として少しは成長出来たのではないかと考えています。



研究で作製した結晶の中でも特に出来の良かった結晶(左)GFP(右)DNA 構造体

◆ 就職活動

大学に入学して研究室に配属される頃までは博士課程に進んでアカデミックの道に行くか就職するか半々ぐらいだったのですが、最終的に修士課程の後、就職する道を選びました。研究すること自体は好きだったし企業に行くとしても研究開発職がいいと思っていましたが、自分の研究で社会の役に立てることをしたいという思いがあったので、アカデミックよりも企業で研究した方がモチベーションを維持出来るのではないかと思いました。

就職活動は大学生活6年間で最も辛い期間でした。毎日のように面接や説明会に行くため体力面でダメージを負い、お祈りメールを見ては精神面でダメージを受けていました。それでも研究室の同期と愚痴を吐き合ったり、面接練習をすることで何とか心折れることなく就職活動を乗り切り、最終的に扶桑化学工業という会社から内定をもらい就職することになりました。

○ 入社して

◆ 仕事内容

私が就職した扶桑化学工業について簡単に紹介します。扶桑化学工業はライフサイエンスと電子材料の2本柱の事業分野を持つ企業でニッチな分野に強みを持っています。



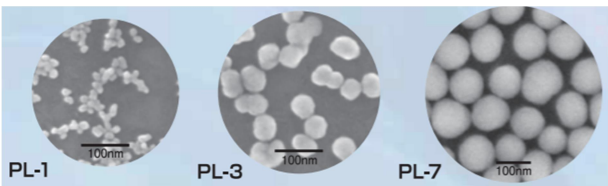
扶桑化学工業株式会社
京都第一工場(扶桑化学工業HPより引用)



扶桑化学工業株式会社
京都第二工場(扶桑化学工業HPより引用)

私は電子材料事業部の研究開発職で採用され、福知山市の工場内にある研究施設でコロイダルシリカの開発を行っています。

半導体の製造プロセスの中に CMP(Chemical Mechanical Polishing)という平坦な面を作るための工程があり、そこで使用される研磨剤にコロイダルシリカが使われています。半導体の微細化は年々進んでおり、CMP で求められる平坦化の水準も高まっており、扶桑化学のコロイダルシリカに求められる水準も高くなっています。そうした環境の中で、私は粒子径や異形度を制御する方法の開発やスケールアップ、製造プロセスの発展に伴って生まれた新たな研磨対象に適した砥粒の開発を行っています。開発の人数が不足気味なこともあり、1年目から重要な案件も担当させてもらい、先輩や上司にフォローしてもらいながら進めています。



コロイダルシリカのSEM画像
(扶桑化学工業HPより引用)

◆ 入社1年目に思ったこと

大学と企業は全然違うというのは就職活動の時から散々聞いてはいましたが、実際に仕事をすると想像以上に違いを感じました。まず感じたのは非常に管理された中で仕事をするということです。大学であれば、日付が変わる頃まで研究室に残っても何も言われませんが、会社では残業時間の制限があったり、午後10時以降の残業は極力避けるように言われたりします。このような環境では仕事が終わらないからと言って無限に残業するというのは出来ないのです、就業時間の中でいかに効率よく仕事をするかということを考えるようになりました。そのため、会社にいる時間 < 大学で研究室にいる時間、にはなりませんが、仕事量はむしろ増えたように感じます。また、研究の進め方についても、大学時代は、

時間があるのをいいことにとりあえずやってみて結果が出てから次を考える、といったことも多かったのですが、今は、時間と労力を最大限活用できるように事前に得たい情報、それを得るために必要な実験、試験区、想定される結果を綿密に想定したうえでこの検討方法が最適なのか判断して実験するように指導されています。最近ようやく自分が立てた計画について上司から修正を受けることが減ってきたので少しずつ研究者として成長出来ているのかなと思っています。

◆ 社会人2年目に向けて

3月までは1年目ということで何かと教えてもらう立場でしたが、4月には新入社員が入社し先輩という立場になります。まだまだ未熟で先輩社員の指導が出来るか不安は尽きませんが、自分が受けた指導を思い出しながら後輩のフォローをしていけたらと思います。また、個人としては2年目になって福知山での生活にも慣れてきたので、余暇の過ごし方をもう少し充実させるべく何か新しいことでも始められたらと思います。

また、たまには福知山の町を散策する心の余裕があれば良いのだからと考えています。

(2020年3月記)



福知山城

丹波平定に成功した明智光秀が丹波の拠点として新たに城を築いたといわれる

支部便り

活動報告他





JKL 20周年にあたり

和泉 裕子 (時 27)

令和元年、私たち JKL 時習館関西女性の会は 20 周年を迎えました。今回の 20 周年記念昼食会のご報告をすると共に、20 年の長きにわたり JKL を支えて来られた方々に感謝し、その歩みを少々ご披露したいと思います。

○ 京都木屋町で 20 周年を祝う

記念昼食会は 11 月 2 日 (土) 午後 2 時より京都木屋町二条にある“がんこ高瀬川二条苑”にて開催しました。当日はお天気も良く、参加は大林さん (6) をはじめ 32 名。大石さんのご挨拶のあと石川支部長から乾杯の音頭を戴き会は始まりました。テーブルには卒業年代ごとにお座りいただいたので来し方、懐かしい思い出に花を咲かせ、わいわいがやがやと旧交を温める場となりました。

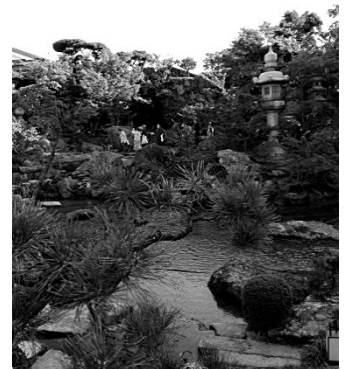


高瀬川二条苑にて：支部長の乾杯 (右上) で始まる

食事の後は店の自慢の庭へ出て三三五五散策をしました。

ここ高瀬川二条苑はその名の通り高瀬川の源流

で鴨川からの取水口にあたります。流れ入る奔流は庭で浅瀬、早瀬、滝となり、大きな灯籠、銘木と共に素晴らしい庭を形成しています。元々は慶長年間の豪商角倉了以の別邸で小川治兵衛の作庭だそうです。明治時代には元勲山県有朋の所有となり豪壮な庭になりました。常駐の庭師さんが私たちの質問に丁寧に答えて下さいました。



小川治兵衛の作庭

○ JKL 立ち上げの苦しみ

さて、草創期の JKL について私は何も存じませんので森下さん (25) を通じて横井さん (21) にお伺いしました。まず、市村さん (4)、大石さん (10)、片岡さん (14) が会を立ち上げられ、第 1 回の会合はなんと西宮の市村さん宅だったそうです。まさに手作りの会だったのですね。感に堪えません。当時は当たり前のように男社会、大石さんの言葉には「女の分際で、と言われた」とか…、今では考えられないような時代の中で関西支部に女性の集まれる場所というのがきっかけだったそうです。



立ち上げ時に定められた JKL のシンボルマーク

記録には「2000年7月9日 朝比奈支部長(当時)が出席され“発会式”と“お茶会”とあります。2000年と言えばシドニー五輪で高橋尚子がマラソンで、田村亮子が柔道48キロ級で金メダルを取った年です。

それから20年、我が母校の輝ける星、鈴木亜由子さんはオリンピックマラソンへの出場が内定しています。ぜひ北海道の地で輝くメダルを胸にかけて表彰台に立ってほしいものです。そして関西にお招きして握手会をしたい！！

○ 女性らしく何でも気楽に喋れる会に発展

毎年、「お雛様をめぐる」「紅葉狩り」「蓮の花を見る」「宝塚歌劇エリザベート」「六甲山オルゴール館」「聖子ワールド」「奈良 お水取り」など多岐にわたり女性らしい見学会、散策、食事会が催されています。幹事の方のご苦勞が偲ばれます。



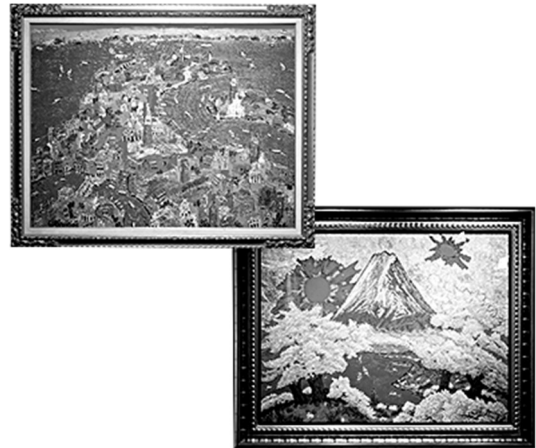
お水取り：火の粉舞う東大寺二月堂

そして10周年には神野義郎名古屋支部長、清水宏子、平野朝子両豊橋本部副会長、そしてJNLからも10名ご参加いただいて「近江商人の街散策と昼食会」が開催されました。



近江八幡：商人の街と水郷めぐり (右上)

近年では2017年に「西陣散策と北野天満宮梅花祭」、グランフロント大阪の「天空美術館 ミステリー体験」。



「天空の美術館」に掲げられていた色彩豊かな絵

2018年には「漢字ミュージアムと長楽館アフタヌーンティー」を開催しました。西陣では応仁の乱の跡、痕(塀の穴!)をガイドの方からこっそりと教えていただき、梅田スカイタワーでワクワクアートを接し、優雅でリッチなアフタヌーンティーを京都東山の歴史的な建物で頂きました。



長楽館アフタヌーンティーより

さまざまな年代の方々が同じ場所で同じ体験をするという稀有な会だと自画自賛しております。

活動範囲は西は淡路島から東は近江八幡までと関西一円にわたり、歴史と美しい景色と美味しいものに溢れるこの地で20年間「見て歩いて食べて喋って体験して」のJKLであったと思います。



「時習館同窓会関西支部ゴルフ会」

報告ならびにお知らせ
ゴルフ会幹事 山村 信哉（時習 17）



2019 年は 5 月は愛宕原、12 月は阪奈カントリークラブで行いました。

○ 第 37 回（2019 年 5 月 11 日）

於 愛宕原ゴルフ倶楽部

第 37 回は 2 組でしたが、快晴の青空のもと楽しくプレイしました。スコアもご覧の通りなかなかパフォーマンスの高い展開となりました。

《参加者》

石川吉之助（時 12）、花井俊作（時 17）、
山村信哉（時 17）、河合行朗（時 20）、
鈴木 自（時 20）、近田 昇（時 35）、
吉田知未（時 50）、ゲスト T・I 氏

	中	西	GROSS	H・D	NET
優勝	44	44	88	19.2	68.8
2 位	62	61	123	52.8	70.2
3 位	51	55	106	31.2	74.8
4 位	52	59	111	34.8	76.2
5 位	52	45	97	20.4	76.6
6 位	49	52	101	22.8	78.2
7 位	74	59	133	54.0	79.0
8 位	66	73	139	60.0	79.0



第 37 回大会参加者写真

○ 第 38 回（2018 年 12 月 4 日）

於 阪奈カントリークラブ

第 38 回は昨年につき阪奈カントリークラブで開催いたしました。実力を発揮された方も出来なかった方も楽しくプレイしました。

《参加者》

石川吉之助（時 12）、花井俊作（時 17）、
山村信哉（時 17）、河合行朗（時 20）、
鈴木 自（時 20）、岡田順子（時 20）夫妻、
利根川躍（時 21）、青山 寛（時 21）、
藤井順子（時 28）、吉田知未（時 50）

	アウ	イン	GROSS	H・D	NET
優勝	46	49	95	20.4	74.6
2 位	50	53	103	27.6	75.4
3 位	42	56	98	21.6	76.4
4 位	56	51	107	30.0	77.0
5 位	49	54	103	25.2	77.8
6 位	52	53	105	26.4	78.6
7 位	46	64	110	30.0	80.0
8 位	55	62	117	36.0	81.0
9 位	68	72	140	57.6	82.4
10 位	47	55	102	19.2	82.8
11 位	67	66	133	48.0	85.0



第 38 回大会参加者写真

事務局から

お知らせとお願い



時習館同窓会関西支部事務局よりのお知らせ

2019年度第53回時習館同窓会関西支部総会において、健康上の理由から、園家文さん（時14）、古田啓子さん（時14）が理事を退かれること、ホームページ担当を杉浦達昌氏（時25）から理事松井誠一郎氏（時27）へ変更することが了承されました。

また、会員の名称についての覚え書きも承認されました（覚え書きは、規約の次に記載）
この紙面を借りてご報告いたします。

時習館同窓会関西支部規約 規約の変更はありません

1. (名 称) 本会は時習館同窓会関西支部という。
2. (目 的) 本会は会員相互の親睦を計ることを目的とする。
3. (事 務 局) 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-7-16
山本通産株式会社内 (代表者 石川 吉之助) に置く。
4. (会 員) 本会の会員は時習館同窓会員で関西地方に在住する者とする。
5. (役 員) 本会に次の役員をおく。

支 部 長	1 名
副 支 部 長	若干名
理 事	若干名 (うち1名を会計とする)
監 事	若干名
6. (役員任期) 役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。
7. (役員選任) 役員は総会において選出する。
8. (役員職務)
 - (1) 支部長は本会を代表し、会務を報告する。
 - (2) 副支部長は支部長を補佐し、支部長事故あるときは、その職務を代行する。
 - (3) 理事は支部長・副支部長とともに本会業務の運営にあたる。
 - (4) 監事は本会の会計監査にあたる。
9. (総 会) 総会は毎年1回開催する。但し、必要に応じて臨時総会を開催することができる。総会は支部長が招集する。
総会に提出し、その承認を受けなければならない事項は次のとおりとする。
 - (1) 前年度の会務及び収支決算報告
 - (2) 新年度の収支予算
 - (3) 役員選任
 - (4) 規約の改廃
 - (5) その他の重要な事項
10. (理 事 会) 理事会は、支部長の招集により開催し、本会の運営および企画の審議にあたる。理事会は総会にかわって必要事項を議決することができる。但し、その内容を総会に報告しなければならない。
11. (議 決) 会議の議決は、出席会員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
12. (経 費) 本会の経費は、会費、賛助金、寄付金およびその他の収入金をもってこれにあてる。
13. (会 計 年 度) 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。
14. (規約の変更) この規約は総会の議決によって変更することができる。

運用における覚え書き(第53回総会において承認)

- 賛助会員の名称を「シニア会員」とし、切替え時期及び取り扱いには賛助会員と同じとする。
また、学生は「学生会員」とし、原則として、会費を免除する。その結果、会員構成は「シニア会員」「正会員」「学生会員」とし、いずれも、正式な会員とする。
- 事務局補佐体制の新設
事務局体制の整備：事務局長補佐を若干名置くこととし、現時点において、理事河合行朗氏（時20）、理事鈴木優氏（時26）を事務局長補佐に任命する。

従来の「賛助会員」が「シニア会員」となり、正式な会員となりましたことを受け、従来「賛助会員」からの納入を「賛助金」としておりましたが、2019年度より「会費」として会計処理いたします。ただし、覚書にもあります通り、取り扱いは従来と変わりませんので、会費の納入は任意とし、1,000円1口とします。そのため会計も「会費（シニア会員）」「会費（正会員）」と分けています。



会員の動静

《お亡くなりになられた方》ご冥福をお祈りいたします。

- ☆時14 武田 峯子 ☆時14 柘植日出夫 ☆時15 伊藤 彰浩 ☆時20 芳賀 正男

2013年度または2018年度発行の時習館同窓会会員名簿に記載されている関西在住者の内、転居されたと思われる、その後の住所が不明な方のリストを記載いたします。

住所不明者リスト

豊中～時20	時21～時38	時39～時45	時46～時54	時55～
平野 謙二 (豊44)	若原 俊子 (時24)	大沢 立弥 (時39)	太田有希子 (時46)	黒田 愛 (時55)
佐藤 達也 (豊47)	新井 明子 (時26)	田中 恵 (時39)	成岡 浩子 (時48)	梅田 浩明 (時56)
井上 守也 (時4)	佐久間貴彦 (時26)	竹中 規代 (時40)	早戸 容子 (時49)	木戸口慎吾 (時56)
山田 喜義 (時6)	松井 茂記 (時26)	中内 佳奈 (時40)	廣田 起子 (時49)	木下幸太郎 (時56)
岩崎 佑二 (時10)	井上 尚 (時27)	大隅 正彦 (時42)	能村 賀子 (時50)	野澤はづき (時56)
小森 久枝 (時11)	松本 富夫 (時27)	梅原 大祐 (時42)	松村 憲 (時50)	中田 晃愛 (時56)
武田 久子 (時11)	宮野 一成 (時30)	太田 陽子 (時43)	内垣 予 (時51)	宮森 善隆 (時57)
金沢 範子 (時12)	川村 達朗 (時31)	大林 靖明 (時43)	野中 良祐 (時51)	櫻井 研吾 (時58)
大竹 宏明 (時15)	小早川泰之 (時31)	角谷 考宣 (時43)	阿部 太一 (時52)	横田 幸介 (時58)
馬場 一代 (時15)	小田 一郎 (時34)	斉藤 聖己 (時43)	太田 直道 (時52)	村松 亜紀 (時59)
諸星 郁子 (時15)	佐藤 雅章 (時34)	田中 真人 (時43)	加藤 直諒 (時53)	浅野実夏子 (時61)
暑地 正伸 (時17)	小林 隆典 (時36)	伊藤 資泰 (時44)	高瀬 貴宏 (時54)	佐藤 敬久 (時61)
鈴木 圭三 (時17)	國松 真樹 (時36)	鈴木 博成 (時44)	馬場慎太郎 (時54)	植村 優恵 (時66)
中村加代子 (時19)	深谷 愛 (時38)	福田 裕子 (時44)	山田 美慧 (時54)	村松 直香 (時66)
寺沢 礼康 (時20)				

上記会員の方々の動静をご存じの方がおられましたら、事務局までご連絡下さい。

注：従来、住所変更された方の新しい住所を記載していましたが、プライバシー保護のこともあり、ここでの記載を差し控えます。

関西地区在住者(会員)の動静をお知らせ下さい

2018年に発行された時習館同窓会名簿をもとに、関西地区及び関西地区以西（希望者）在住者を会員登録しています。会員同士の親睦・交流をより一層深めていただくのが目的で、個人情報保護という点にも配慮しながら、分かる範囲で総会・懇親会及び各種行事のご連絡を差し上げています。

ご連絡するにあたり、住所が分からなくなった方（住所不明者）、あるいは、関西地区在住者でありながら名簿から抜けている方がおられるかと思えます。ご存じの方がおられるか、また、記載事項に間違いを発見されたら、ご面倒でも事務局（山本通産株式会社内 石川支部長）または山村編集委員長まで郵便、FAXまたはEメール（宛て先は『時習館かんさい』表紙右上参照）でご報告願います。

今回の名簿に限りませんが、あなた自身がいずれかへ入学、就職、転任、転居の際、または改姓・改名の時もお知らせくださるようご協力をお願いいたします。

その時は次の6点を明記してご通知ください。

①卒業年次 ②氏名(旧姓も) ③郵便番号 ④現住所 ⑤職業または勤務先(所在地・屋号・職務など) あるいは卒業または在学名(詳しく科別も記入) ⑥(公開してもよい)電話番号か携帯電話番号

この名簿は会員相互の親睦と理解を図る目的で編集しています。個人のプライバシー保護には支部としても充分注意しておりますが、会員の皆様も取り扱いにはくれぐれもご注意ください。同窓会関係以外の第三者に閲覧させたり、交付することは絶対にしないでください。

会計からのお知らせ

2019年度 年会費納入額 (2020年4月1日現在)
シニア会員 250,000円 正会員 114,000円

『時習館かんさい』の発行及び会員の皆様への発送、他支部との交流は皆様方からの年会費でまかなわれています。今年度はシニア会員94名、正会員57名の方からの年会費の納入がありました。ありがとうございました。

年会費の納入をよろしく御願ひ致します

日頃は時習館同窓会関西支部の活動にご協力いただきありがとうございます。

当同窓会の活動は会員の皆様の年会費によって運営されております。時習館関西のホームページの維持管理、会報の作成、総会の計画と準備等支部活動費に使わせて頂いております。会費は皆様と共に充実した活動を行っていくための大きな力となっております。年々郵送代の値上げ等もあり、活動費が厳しくなっています。

正会員2,000円、シニア会員は一口(1,000円)以上を、振込用紙で郵便局からお振り込み下さい。

なにとぞご協力のほど、よろしく御願ひ致します。

会計 花井俊作

編集委員会より



『時習館かんさい』へ投稿してみませんか

自分の書いた文章や写真が冊子になって同窓生の手許に届くと考えるとワクワクしてきませんか？最近感動したこと、学生時代を振り返ってみて思うこと、こんな活動をしています、こんなイベントに参加しました、最近こんなことを考えています、など、気楽に書いて『時習館かんさい』へ是非ご投稿下さい。

📄原稿:1頁1600字程度が目安です。

「手書き」「ワードかテキストで入力したもの」いずれもOKです。

📷写真:「顔写真」と「文章と共に掲載する写真」を、原稿と共にお送り下さい。

簡単な写真の説明もぜひ添えて下さい。

📄1頁も書くのはなあ...短い文章なら書けるよという場合は、「私の1枚!」のように

お気に入りの写真を紹介していただくような形式もOKです。

原稿、写真は1月末ごろまでに、「Eメール添付」「郵送」「FAX（写真は郵送かEメール添付）」で、編集委員長までお送り下さい。



〒665-0042 宝塚市逆瀬台1-11-4-1312

編集委員長 山村 信哉

TEL & FAX: 0797-74-4858

E-mail: nobu8yama@r.rose.sannet.ne.jp

